

2022.09

資料No. 4

裾野市 公共交通に関する市民アンケート結果

裾野市地域公共交通活性化協議会

調査対象者	住民基本台帳(令和4年6月1日時点)から下記条件で無作為抽出した市民1,000人 ・平成19年5月31日以前生まれ(15歳以上)の日本人 ・地区別、男女別、年代別に比例抽出。地区は東・西・富岡・深良・須山の5つ ・同一住所から抽出する人数は1人
調査方法	配布は郵送。回収は郵送またはWeb回答を回答者が選択
調査期間	2022年6月27日～2022年7月12日
調査項目	<ol style="list-style-type: none">1. 回答者属性(性別、年齢、職種、世帯状況、居住地区、自動車運転免許有無)2. 居住地域における現在の外出状況、5年後の不安有無3. 日常における市内の主な外出先、外出曜日、頻度、時間帯、交通手段4. 市内路線バスの利用頻度、利用理由/利用しない理由、満足度、始発と終発の希望時刻5. 鉄道の乗車駅、利用目的、利用理由/利用しない理由、駅までの交通手段6. タクシーの利用頻度、利用理由/利用しない理由7. 移動手段に関するニーズ
回収実績	回収数604(内訳:郵送回答421、Web回答183) 回収率60.4%

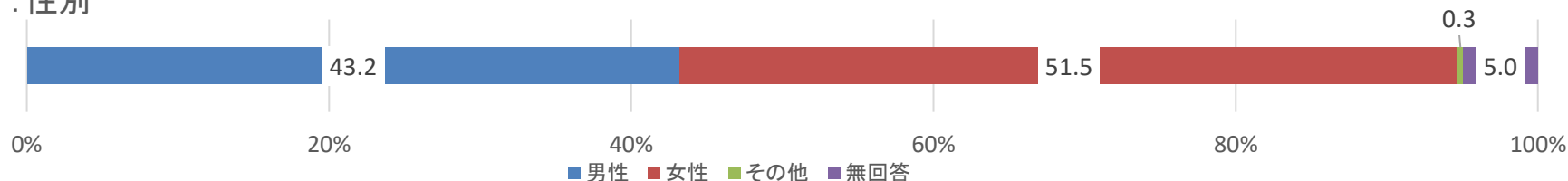
1 回答者属性

①性別

男女構成は、「男性」が43.2%、「女性」が51.5%、「その他」が0.3%だった。

属性1:性別

N=604

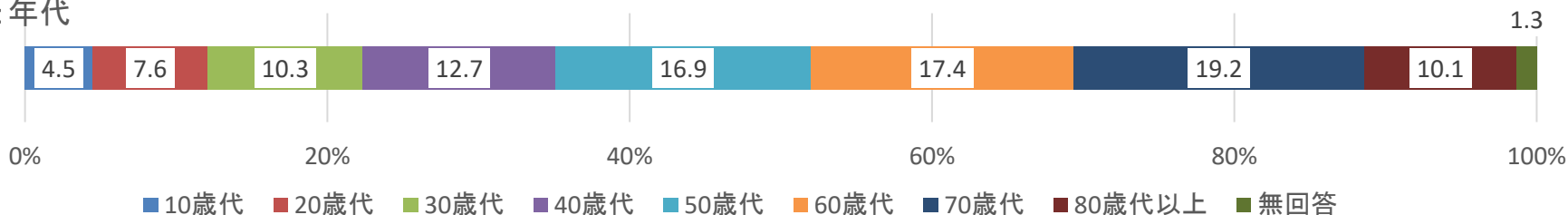


②年齢

年齢構成は、「70歳代」が19.2%と最も多く、以下、「60歳代」17.4%、「50歳代」16.9%、「40歳代」12.7%と続いた。

属性2:年代

N=604

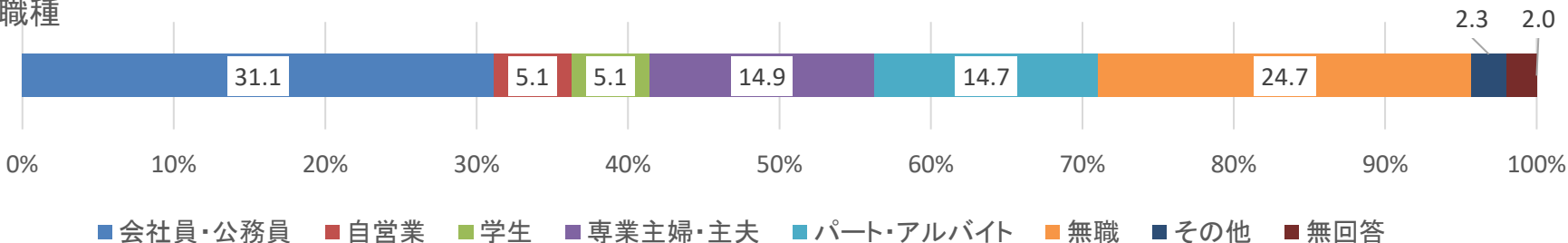


③職種

職種は「会社員・公務員」が31.1%と最も多く、以下、「無職」24.7%、「専業主婦・主夫」14.9%、「パート・アルバイト」14.7%と続いた。

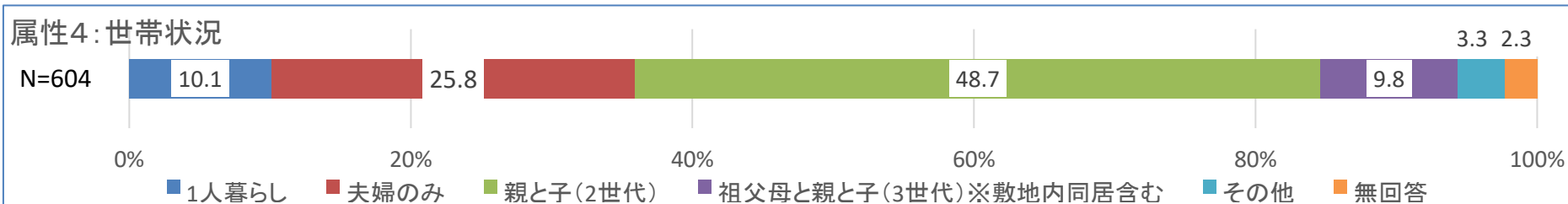
属性3:職種

N=604



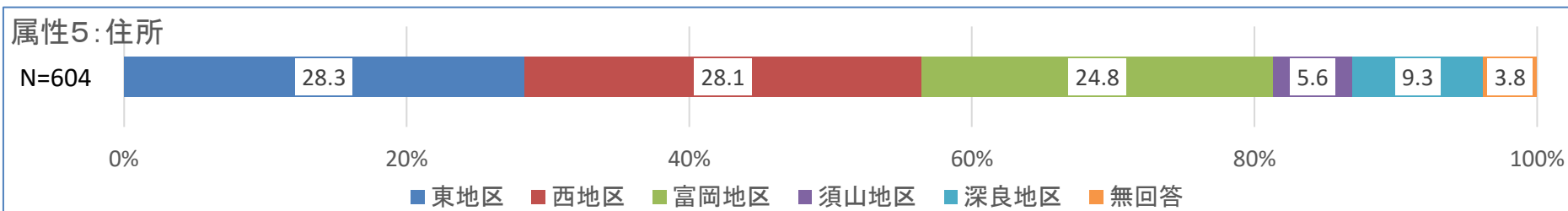
④世帯状況

世帯構成は、「親と子(2世代)」が48.7%と最も多く、「夫婦のみ」が25.8%と続いた。



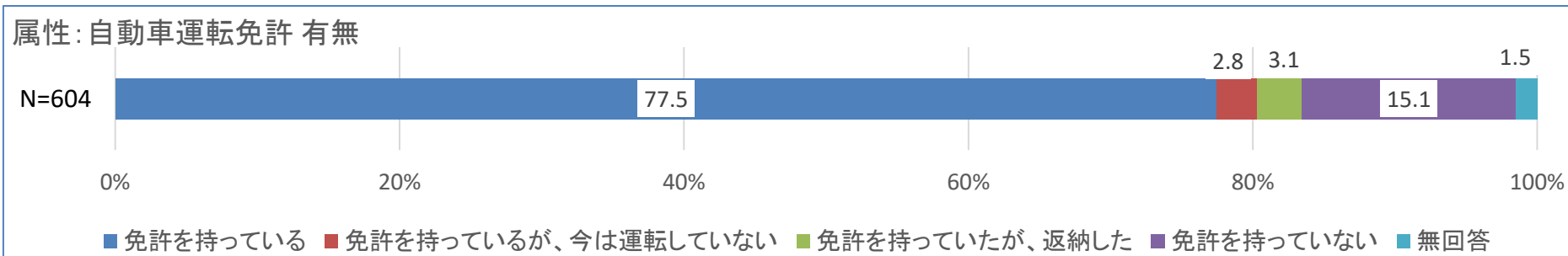
⑤住所

地区別の住所構成は、「東地区」が28.3%と最も多く、以下、「西地区」28.1%、「富岡地区」24.8%と続いた。



⑥自動車免許証 有無

自動車運転免許の有無では、「免許を持っている」が77.5%と最多だった。



図表 回答者実数、構成比（年齢×居住地区）

年代	実数							構成比%						
	東地区	西地区	富岡地区	須山地区	深良地区	無回答	総計	東地区	西地区	富岡地区	須山地区	深良地区	無回答	総計
10歳代	8	9	7	1	2	0	27	1.3	1.5	1.2	0.2	0.3	0.0	4.5
20歳代	15	16	11	1	2	1	46	2.5	2.6	1.8	0.2	0.3	0.2	7.6
30歳代	16	20	21	0	4	1	62	2.6	3.3	3.5	0.0	0.7	0.2	10.3
40歳代	19	29	18	3	8	0	77	3.1	4.8	3.0	0.5	1.3	0.0	12.7
50歳代	26	31	23	9	10	3	102	4.3	5.1	3.8	1.5	1.7	0.5	16.9
60歳代	33	20	30	9	10	3	105	5.5	3.3	5.0	1.5	1.7	0.5	17.4
70歳代	31	28	29	10	15	3	116	5.1	4.6	4.8	1.7	2.5	0.5	19.2
80歳代以上	21	17	11	1	5	6	61	3.5	2.8	1.8	0.2	0.8	1.0	10.1
無回答	2	0	0	0	0	6	8	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.3
総計	171	170	150	34	56	23	604	28.3	28.1	24.8	5.6	9.3	3.8	100.0

注) 回答数が少ないアンケート項目については、当該世代・地域の声を正確に反映していない可能性があります。

注) 各回答の回答者数(設問により回答数)は(N=〇〇)で示しています。

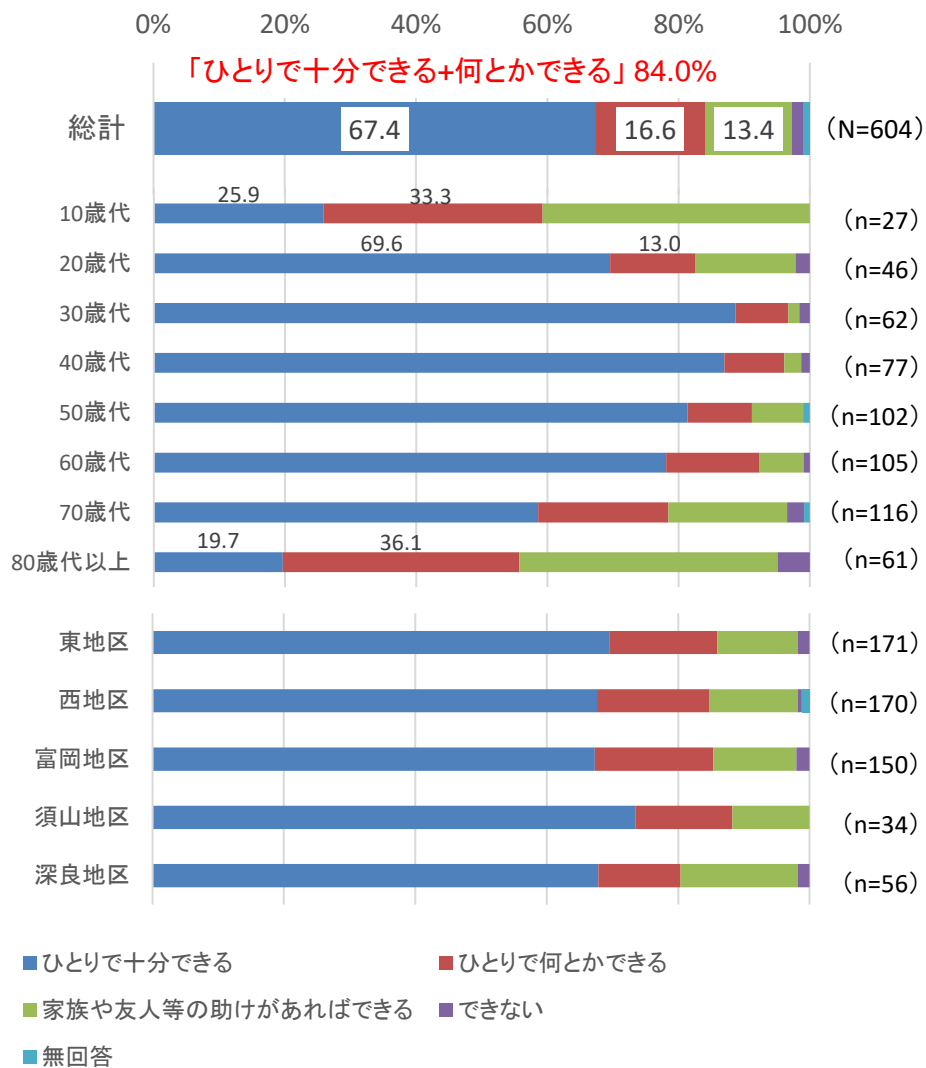
無回答がある場合には、各回答の合計と、総数との差が発生する場合があります。

注) 総計を作成する際、年代別データをもとに集計しています。

2-1 現在の外出状況、5年後の不安有無(通勤通学や買い物、病院等への移動について) 6

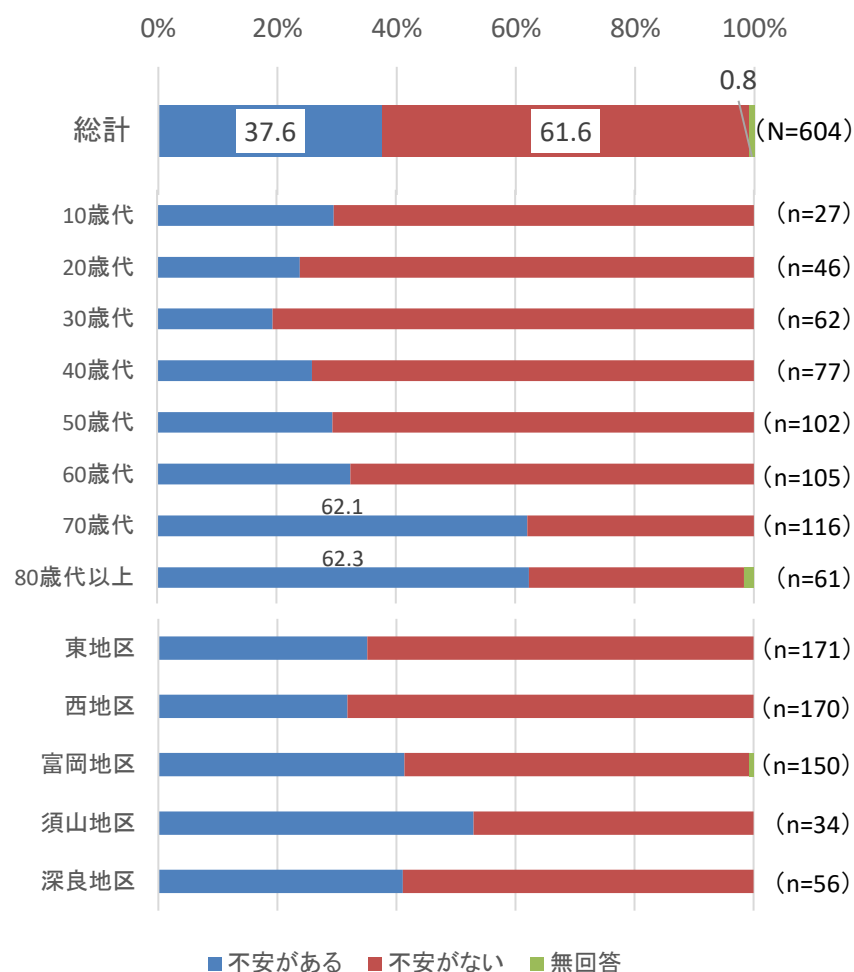
現在の外出状況

- 全体では「ひとりで十分できる+何とかできる」が84.0%。
- 80歳代以上は55.8%に留まっている。



5年後の不安有無

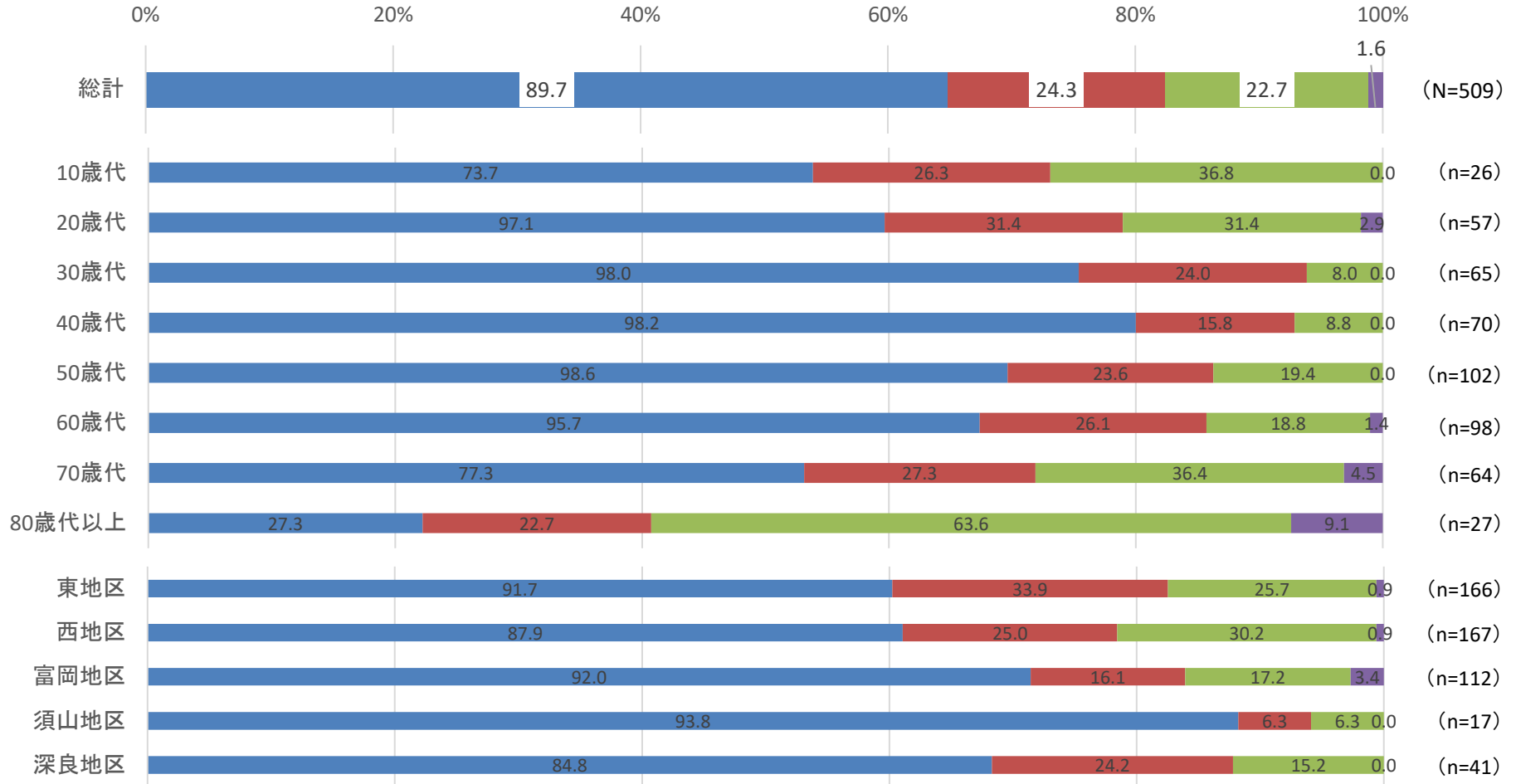
- 全体では「不安がある」が37.6%
- 70歳代、80歳代以上では60%を超えている。地区別では富岡・須山・深良で40%を超えている。



2-2 5年後の外出について 不安ない理由/不安ある理由(複数回答)

不安ない理由

- 10歳代~70歳代は「自分で自動車やバイク、自転車等を運転して移動できる」が最多、80歳代以上は「家族や友人等に送迎してもらえる」が最多。
- 地区別では、全地区で「自分で自動車やバイク、自転車等を運転して移動できる」が最多。東・西は他に比べて「自分で公共交通機関を利用して移動できる」が多くなっている。

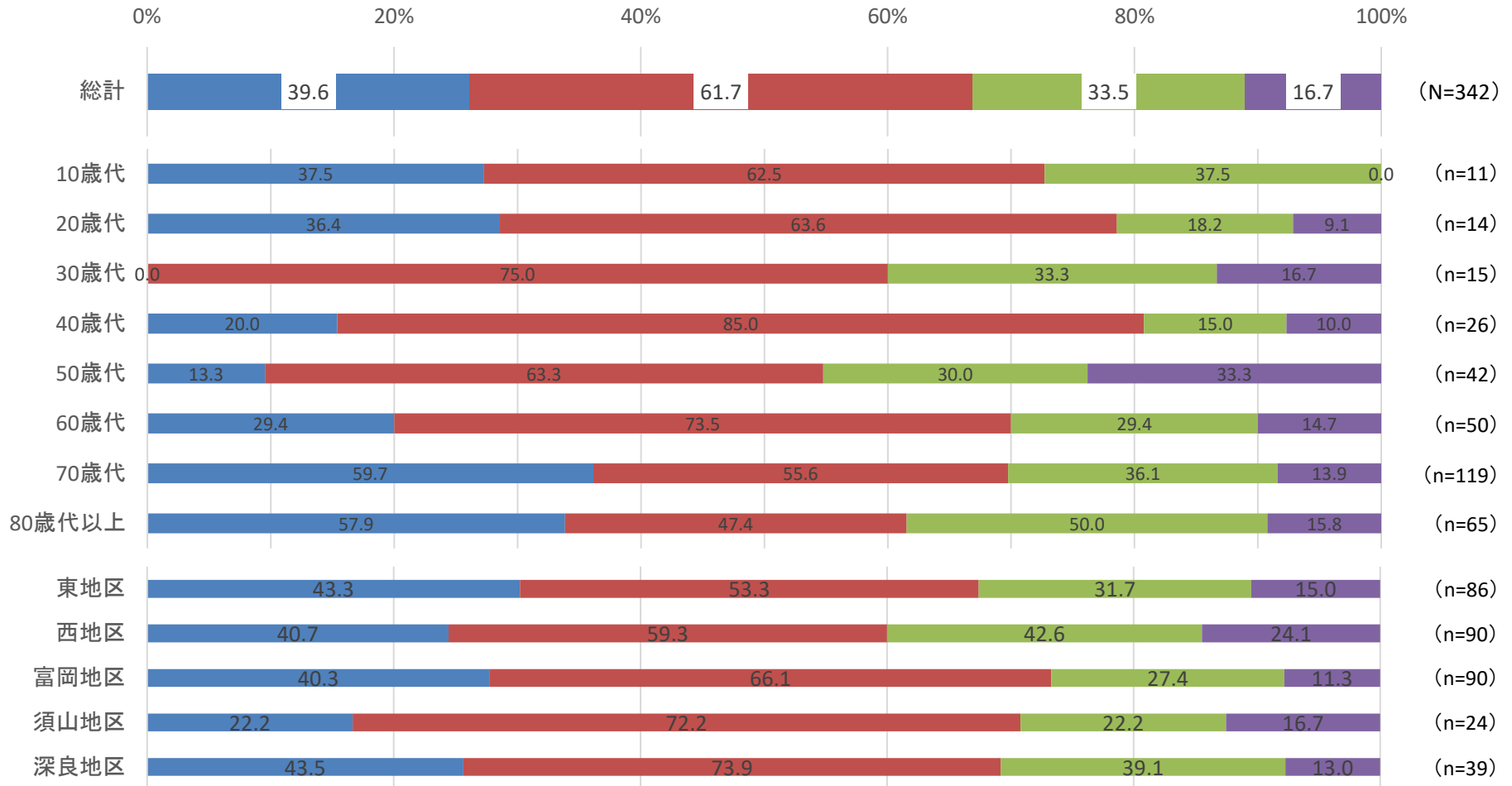


■ 自分で自動車やバイク、自転車等を運転して移動できる ■ 自分で公共交通機関を利用して移動できる ■ 家族や友人等に送迎してもらえる ■ その他

2-2 5年後の外出について 不安ない理由/不安ある理由(複数回答)

不安ある理由

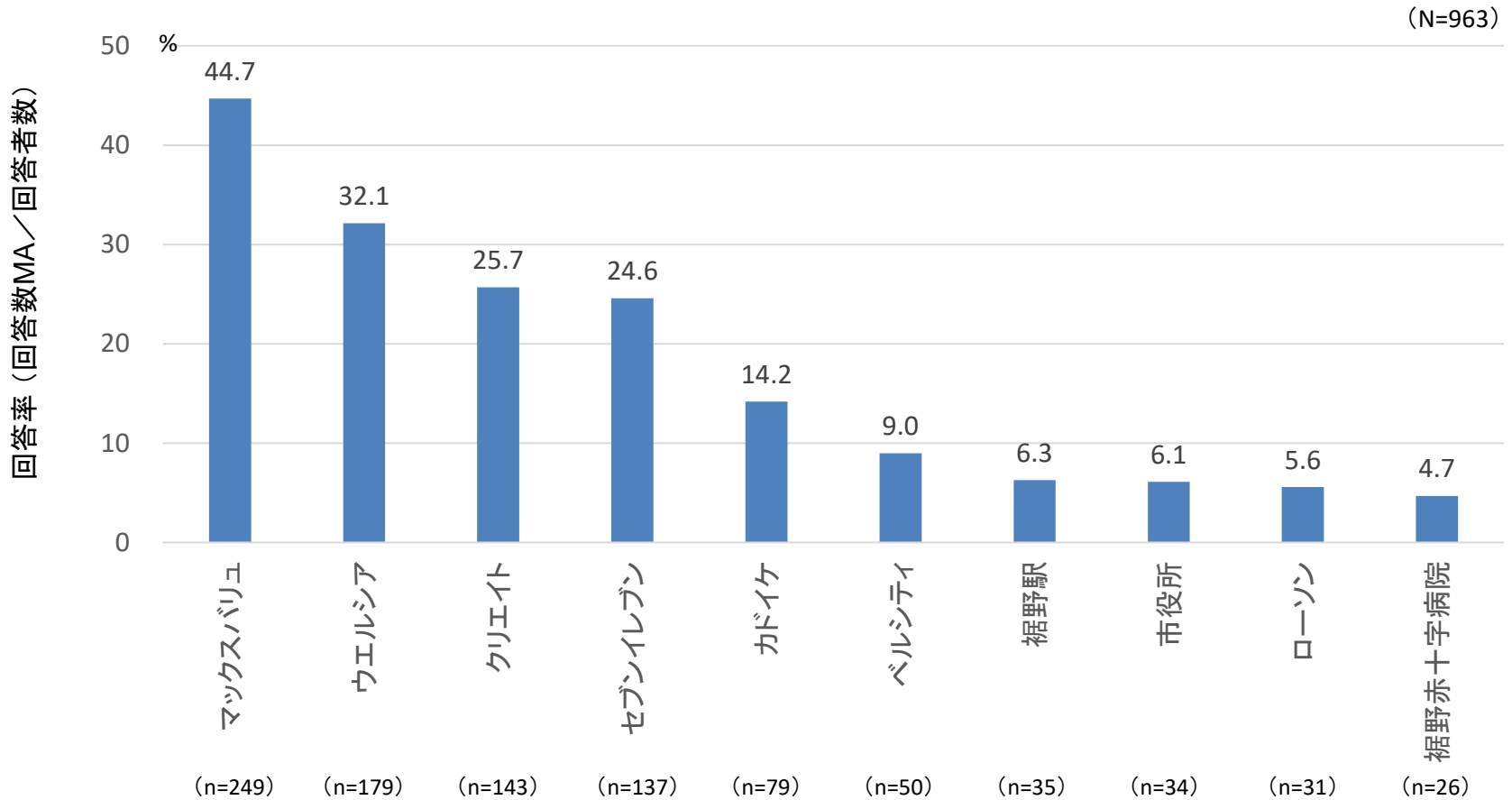
- 10歳代~60歳代は「公共交通機関が不便で利用できない」が最多、70歳代・80歳代以上は「自分で自動車やバイク、自転車等を運転できない」が最多。
- 地区別では、全地区で「公共交通機関が不便で利用できない」が最多で、富岡・須山・深良は60%を超えている。



■ 自分で自動車やバイク、自転車等を運転できない ■ 公共交通機関が不便で利用できない ■ 家族や友人等の送迎が期待できない ■ その他

市内の主な外出先上位10カ所

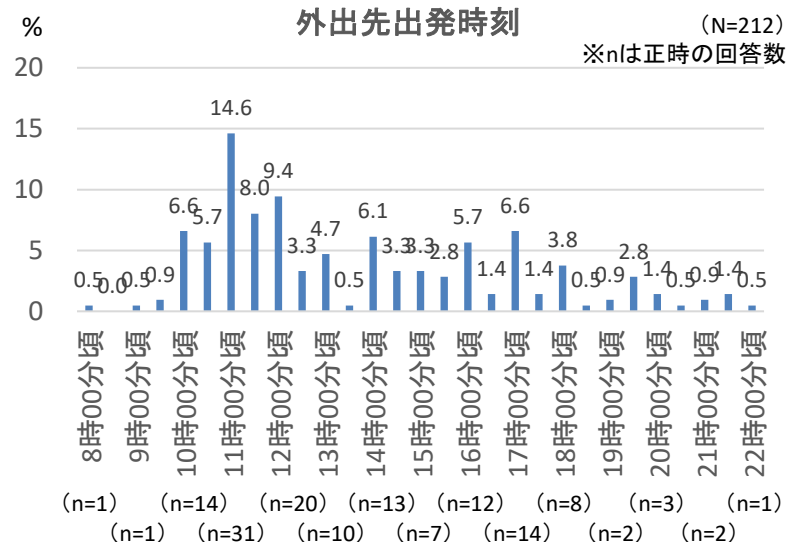
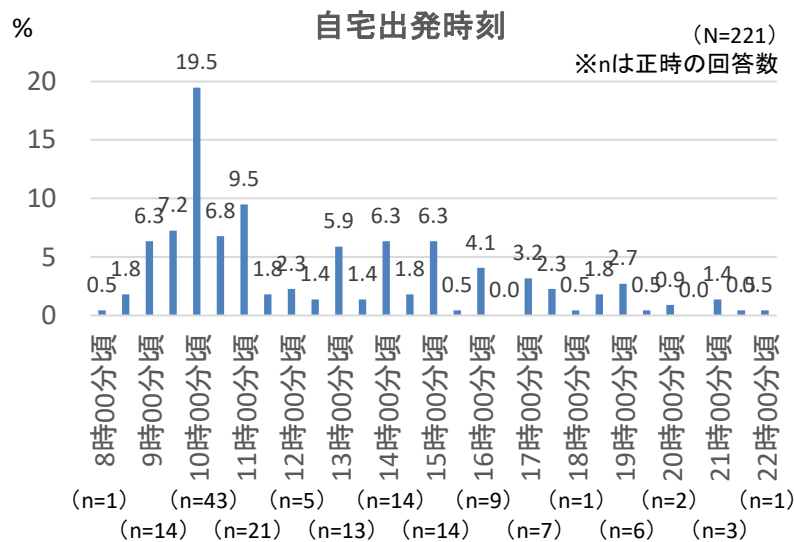
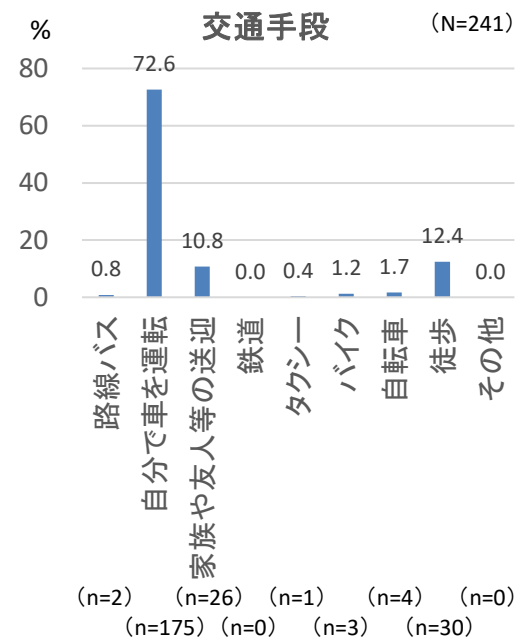
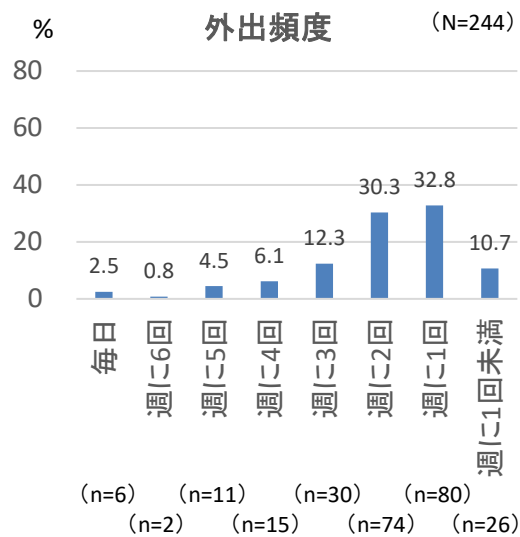
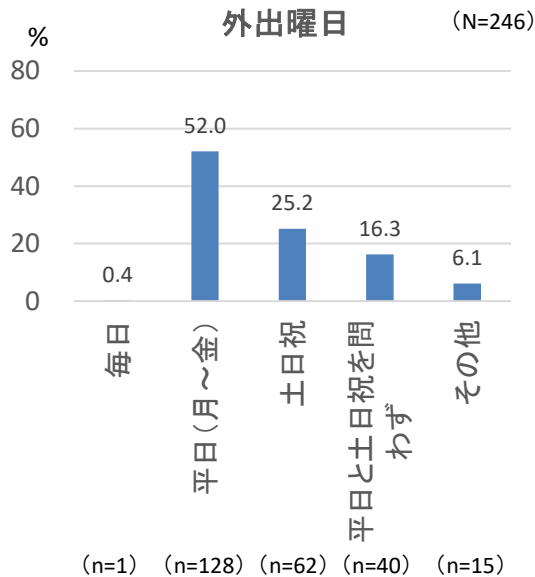
- スーパー、ドラッグストア、コンビニ、裾野駅、市役所、裾野赤十字病院が上位を占めている。



※市内に複数拠点をもつ施設もあるが、今回調査では区別せずまとめて集計

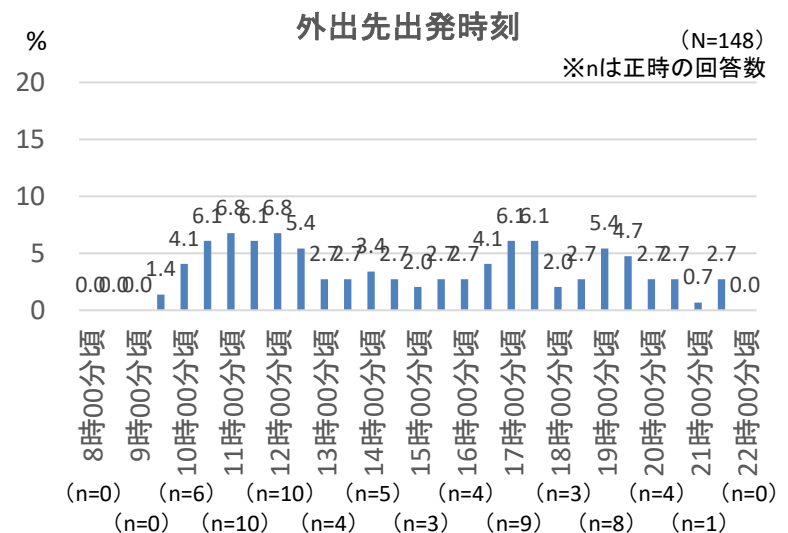
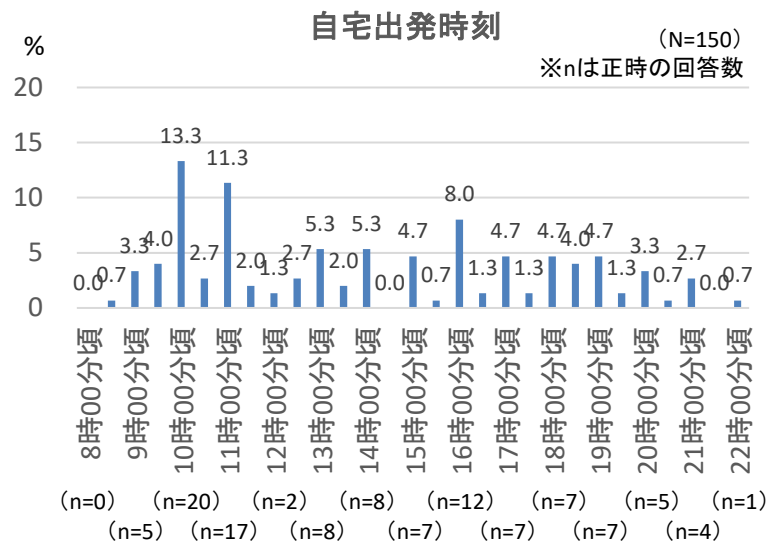
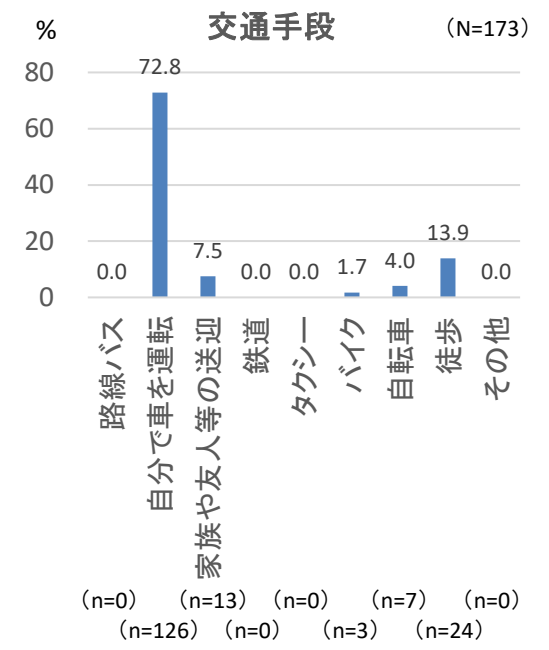
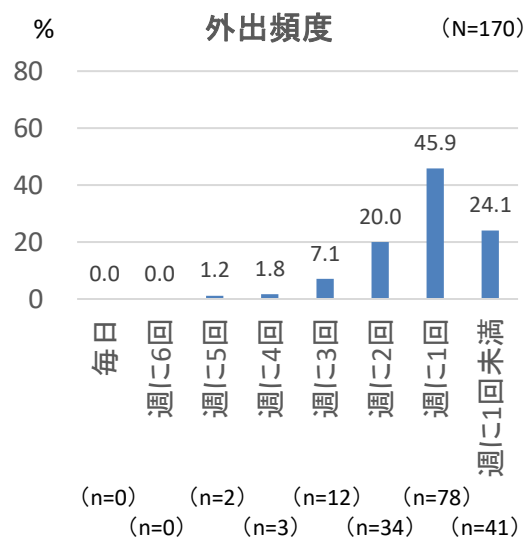
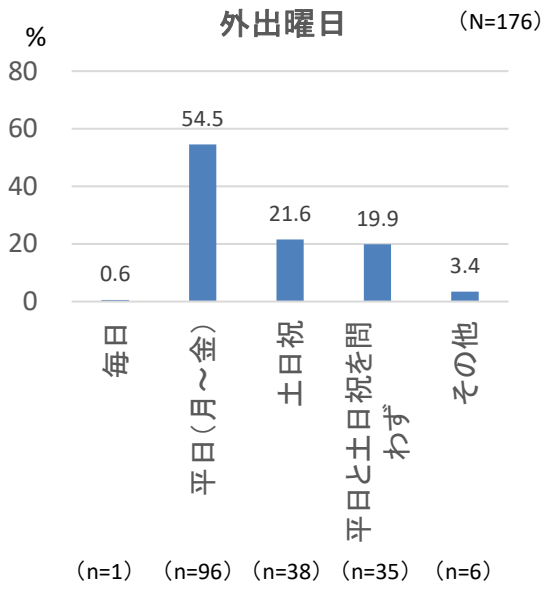
1) マックスバリュへの外出について

- 平日また週末に、週1回または2回通う人が多い。交通手段は70%以上が「自分で車を運転」、他は「徒歩」や「送迎」。自宅出発は10時、外出先出発は11時が最多となっている。



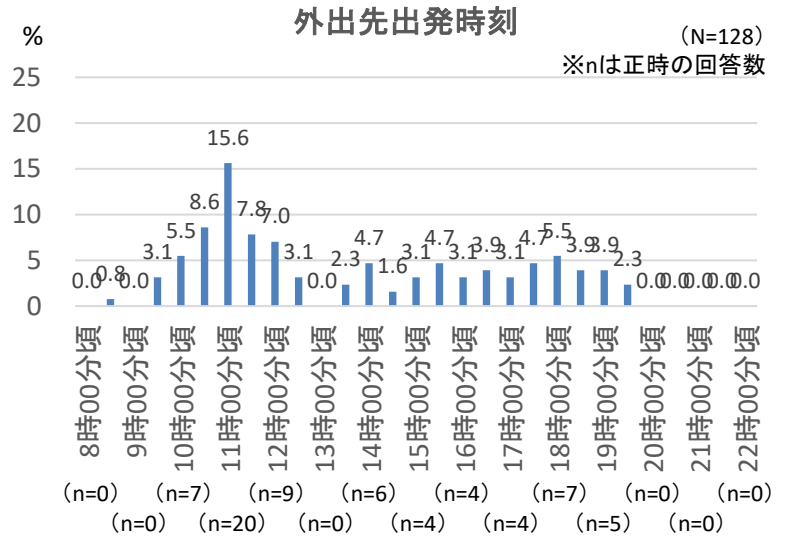
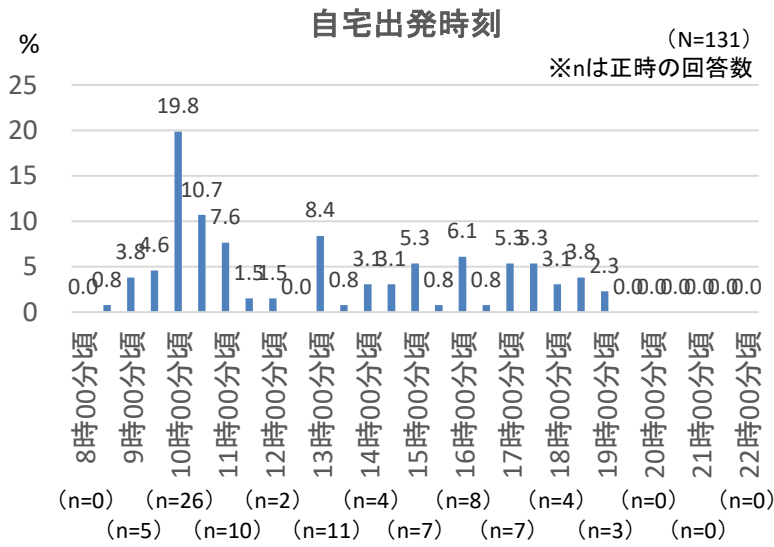
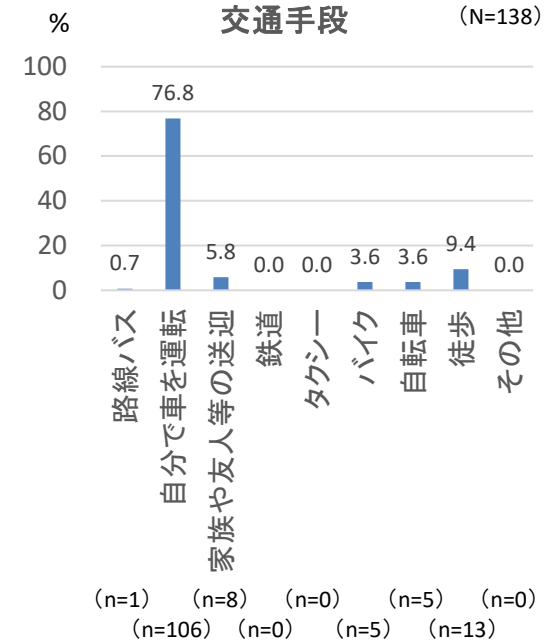
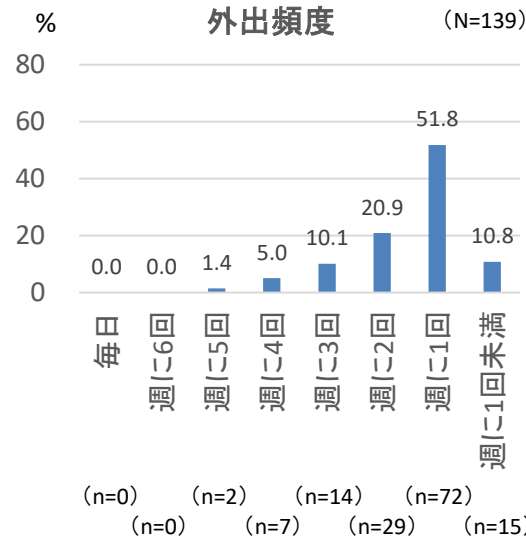
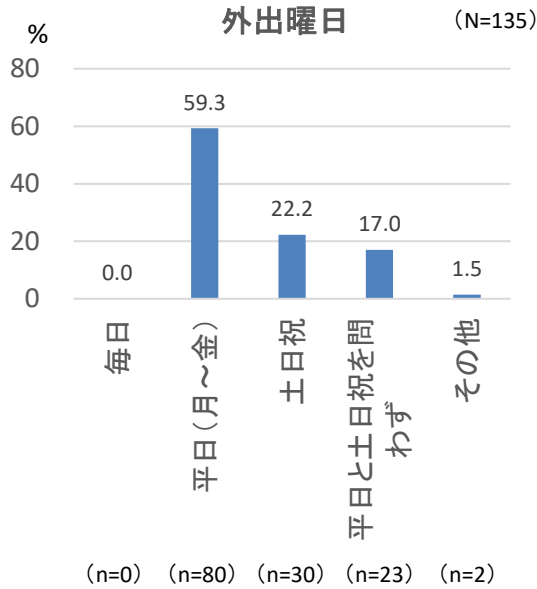
2) ウェルシアへの外出について

- 平日また週末に、週1回程度通う人が多い。交通手段は70%以上が「自分で車を運転」、他は「徒歩」や「送迎」など。
- 自宅出発は10~11時が最多、次いで16時が多い。外出先出発は11~12時が最多で、次いで17時が多くなっている。



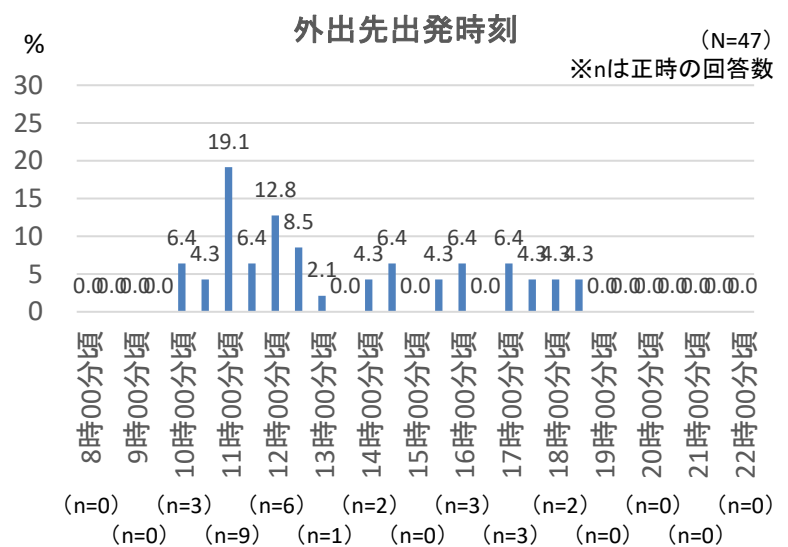
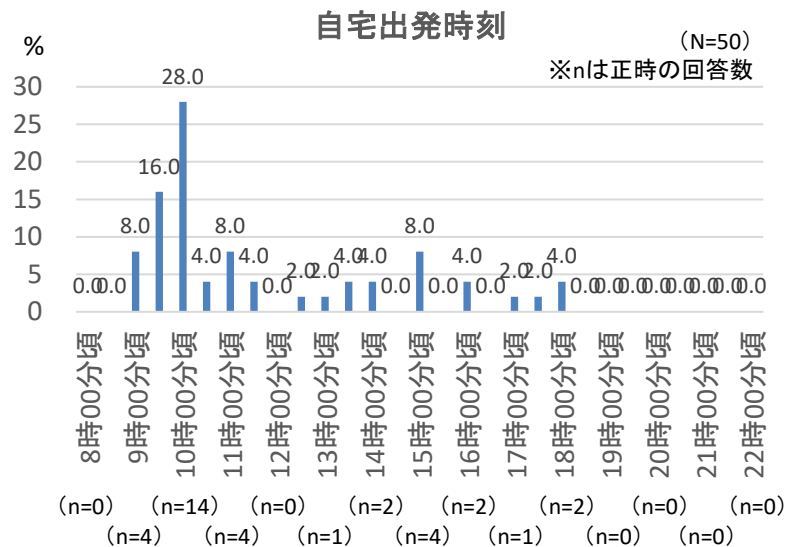
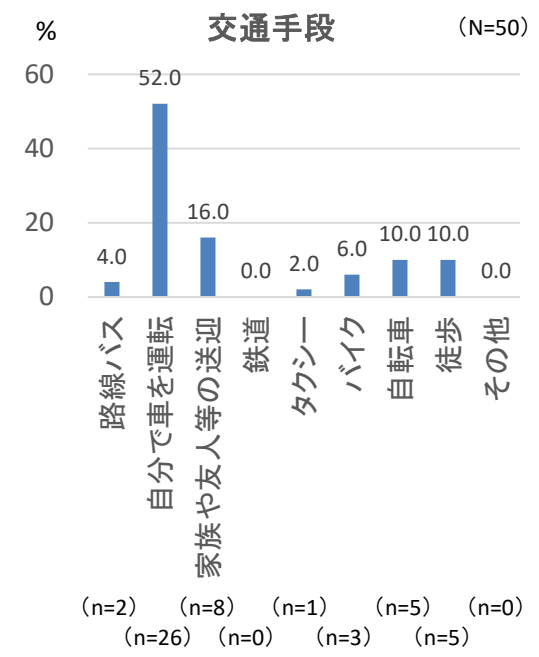
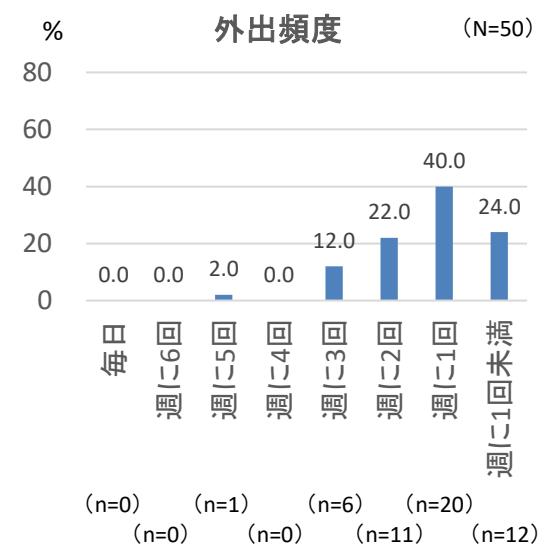
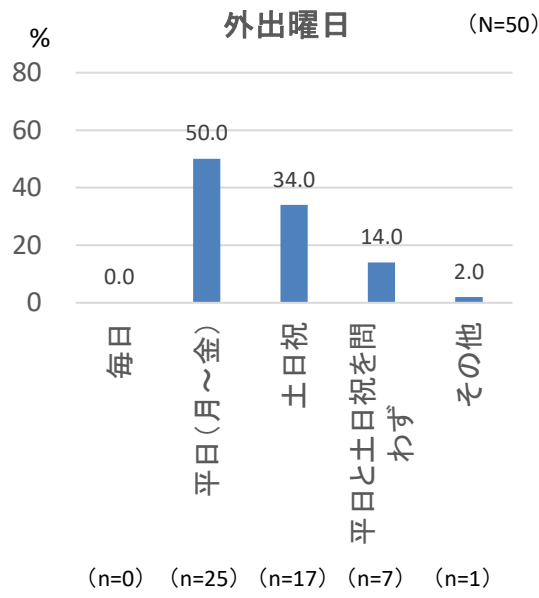
3) クリエイトへの外出について

- 平日また週末に、週1回程度通う人が多い。交通手段は77%が「自分で車を運転」。
- 自宅出発は10時、外出先出発は11時が最多となっている。



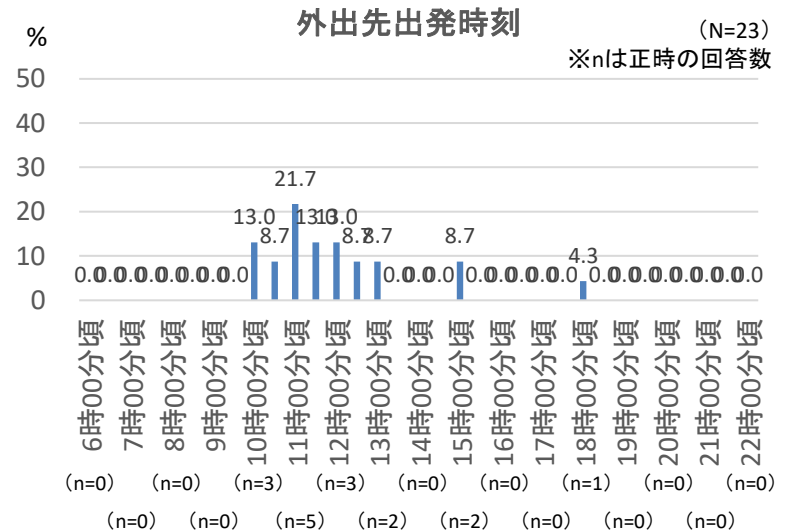
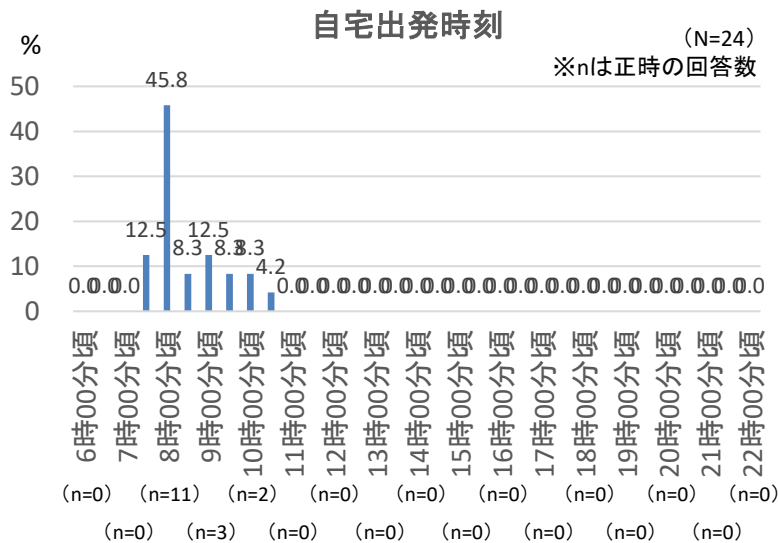
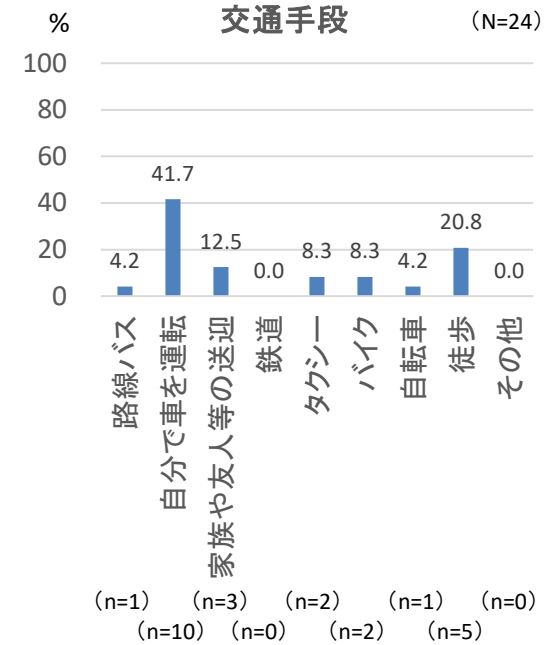
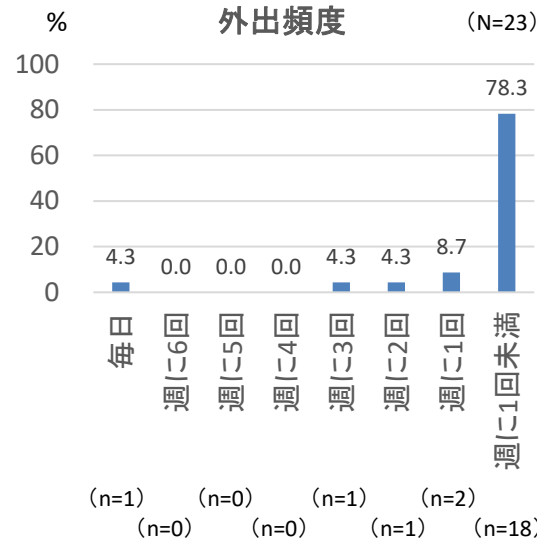
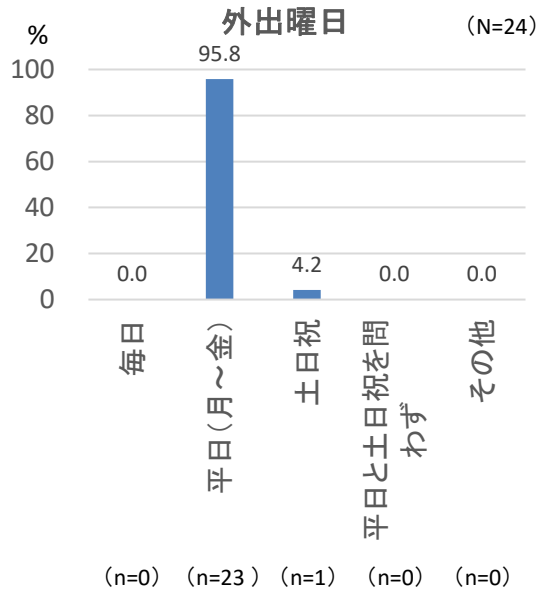
4) ベルシティへの外出について

- 平日また週末に、週1回程度通う人が多い。交通手段は「自分で車を運転」が52%、「路線バス」も4%あり。
- 自宅出発は10時、外出先出発は11時が最多となっている。

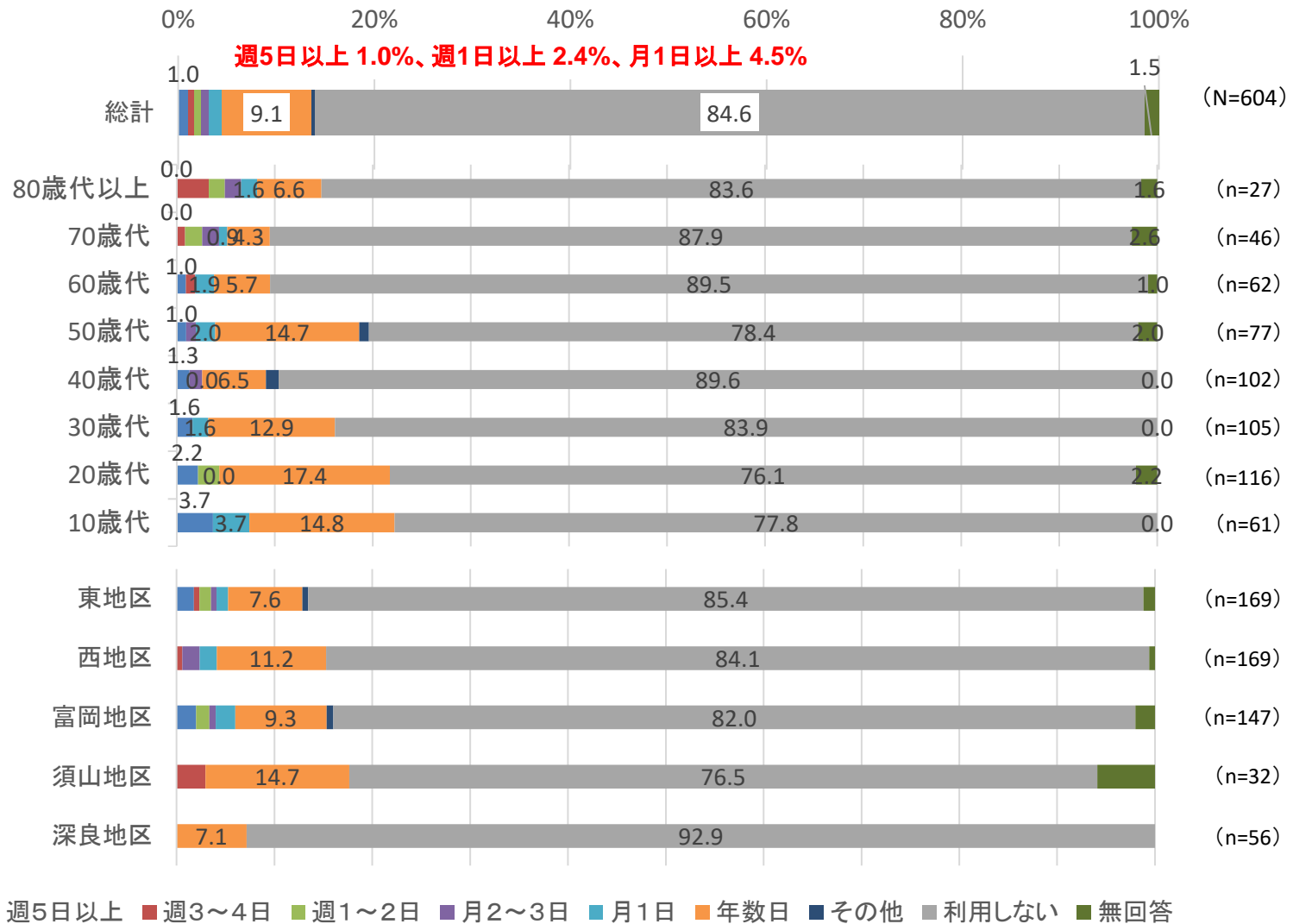


5) 裾野赤十字病院への外出について

- 平日に週1回未満通う人が殆ど。交通手段は「自分で車を運転」が41.7%、「タクシー」や「路線バス」も一定数あり。
- 自宅出発は7~11時、外出先出発は10~13時に集中(自宅出発8時、外出先出発11時が最多)している。



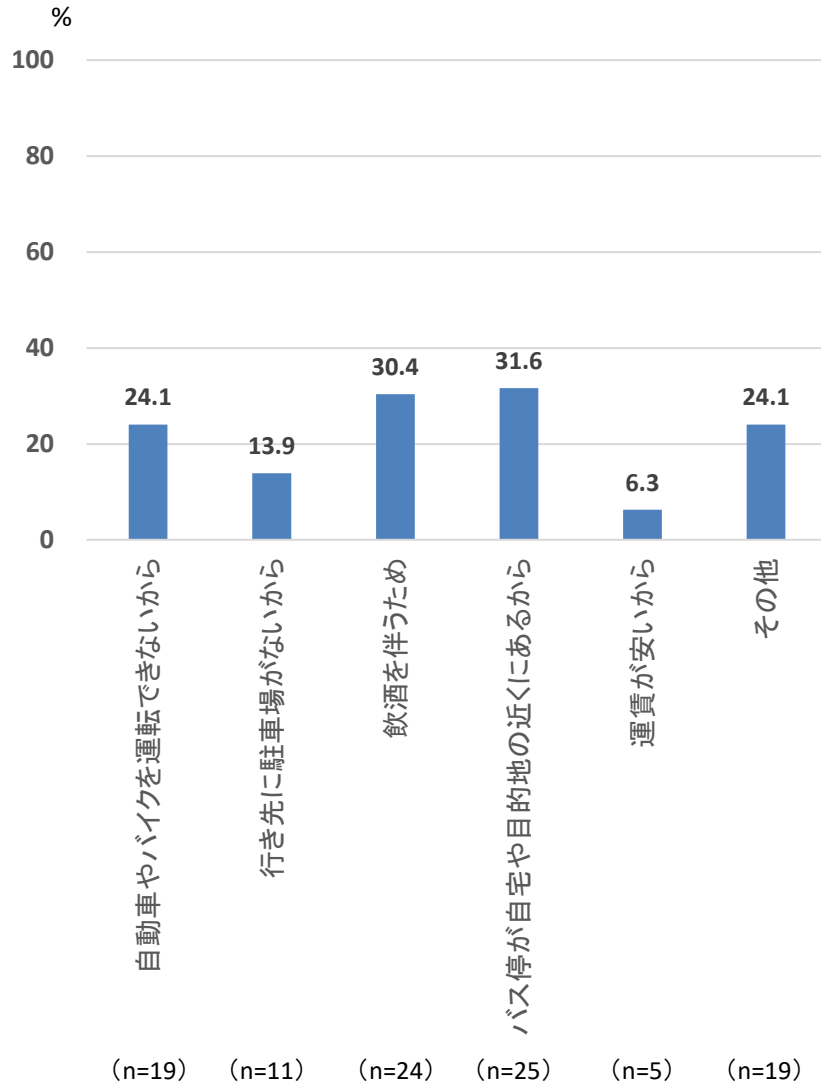
- 全体では週5日以上が 1.0%、週1日以上が2.4%、月1日以上が4.5%。利用しないが84.6%。
- 10歳代、20歳代は週5日以上が他の年代より高い。 地区別では須山、深良の利用頻度が他に比べて少ない。



利用理由

(N=103)

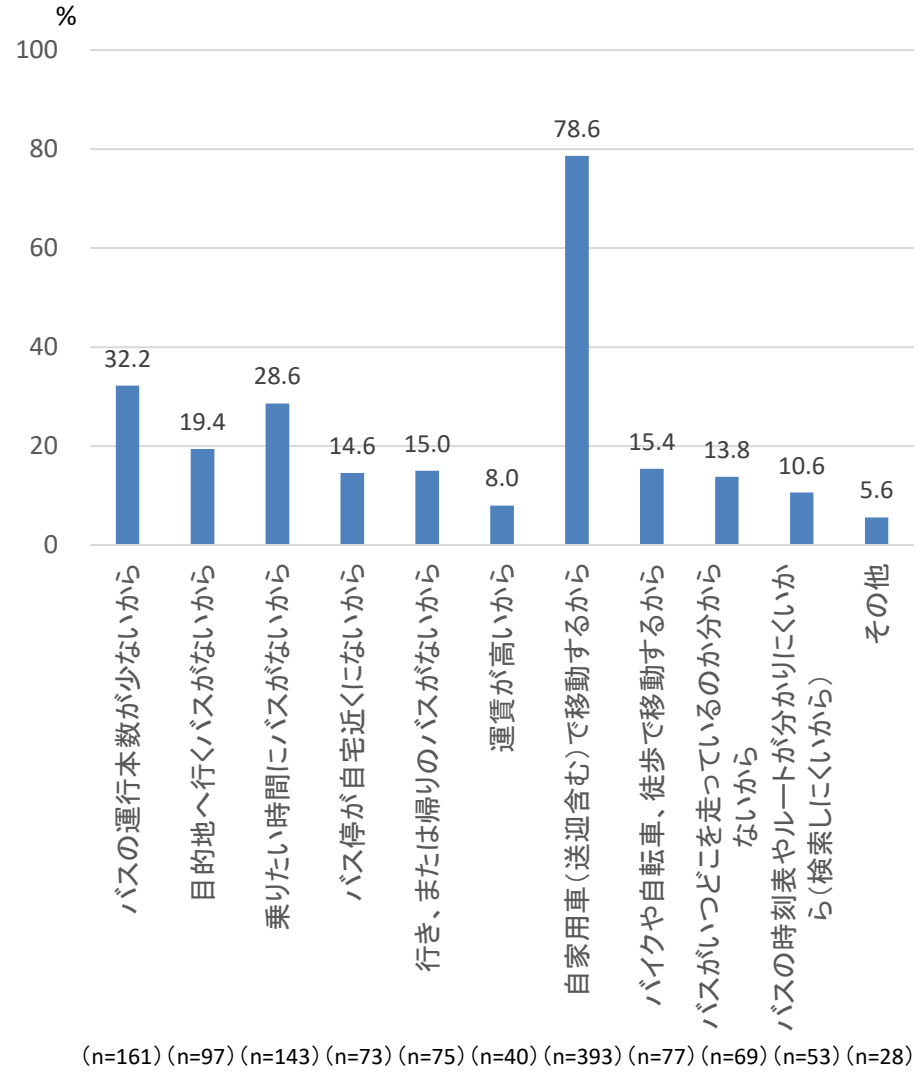
- 「バス停が自宅や目的地の近くにある」「飲酒」「自動車やバイクを運転できない」が多い



利用しない理由

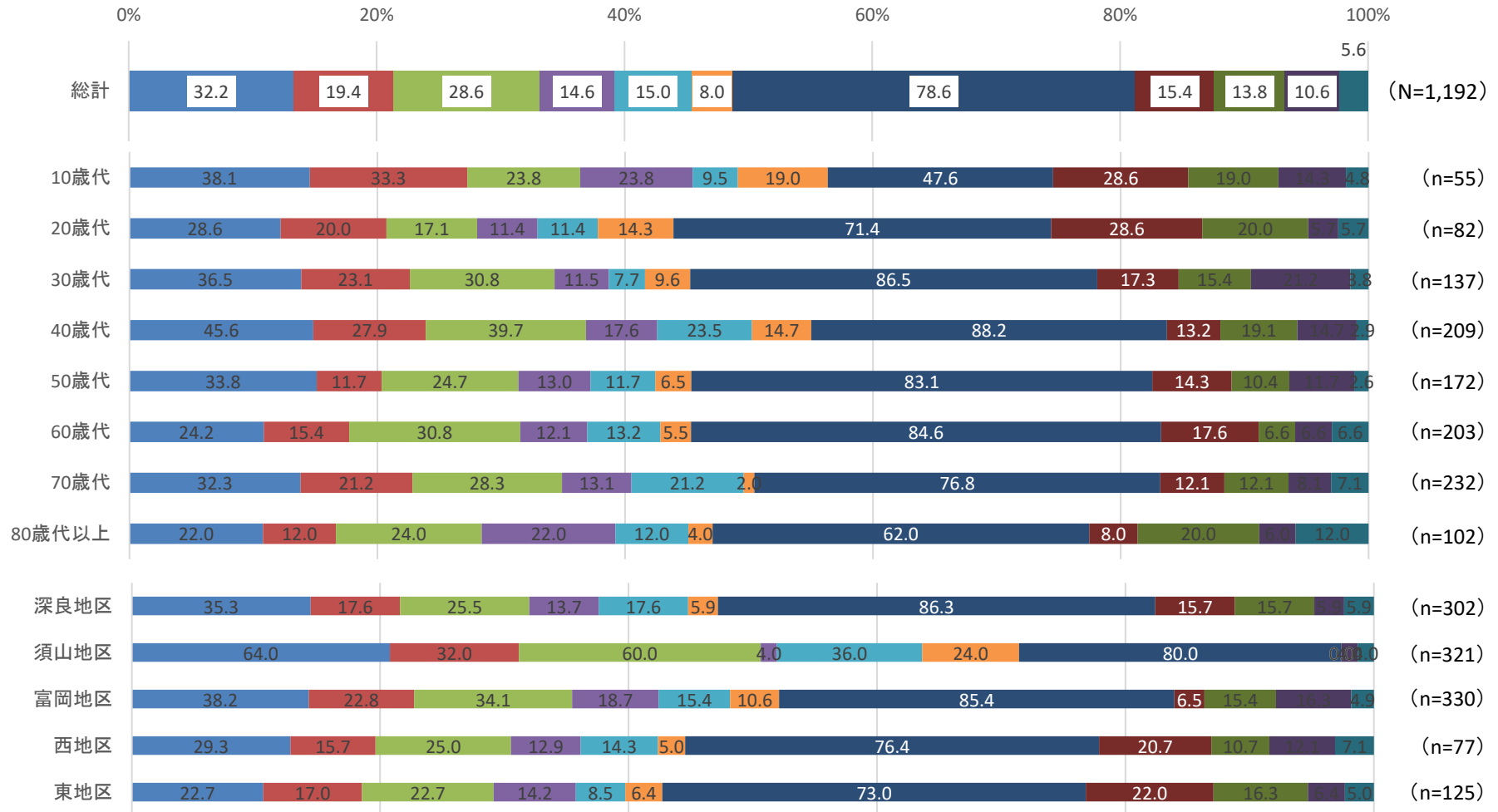
(N=1,209)

- 「自家用車(送迎含む)で移動するから」と78.6%が回答。次いで「運行本数が少ない」「乗りたい時間がない」が多い



4-3 バス利用しない理由(年齢別、地区別)(複数回答)

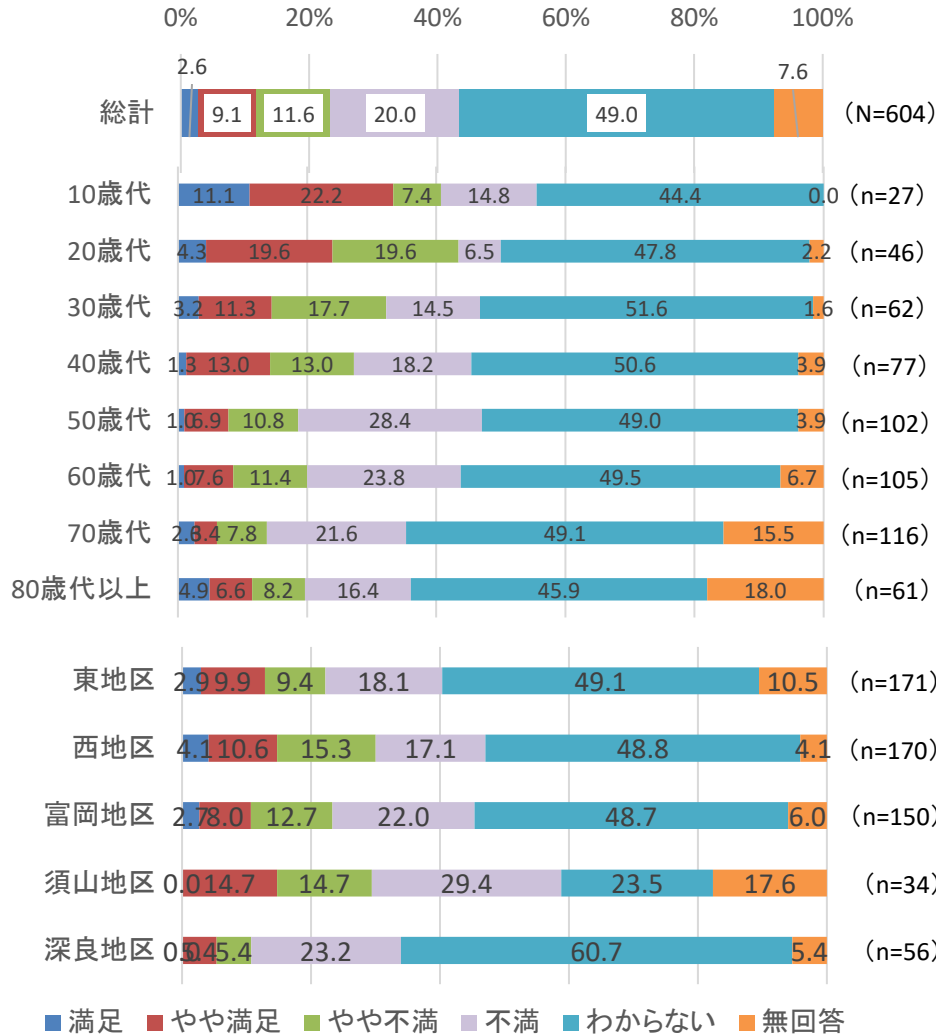
- 全ての年齢、地区で「自家用車(送迎含む)で移動するから」が最多。
- 他には年齢別で40歳代、地区別で富岡・須山・深良で「運行本数が少ない」が多い。



- バスの運行本数が少ないから
- 乗りたい時間にバスがないから
- 行き、または帰りのバスがないから
- 自家用車(送迎含む)で移動するから
- バスがいつどこを走っているのか分からないから
- その他
- 目的地へ行くバスがないから
- バス停が自宅近くにないから
- 運賃が高いから
- バイクや自転車、徒歩で移動するから
- バスの時刻表やルートが分かりにくいから(検索しにくいから)

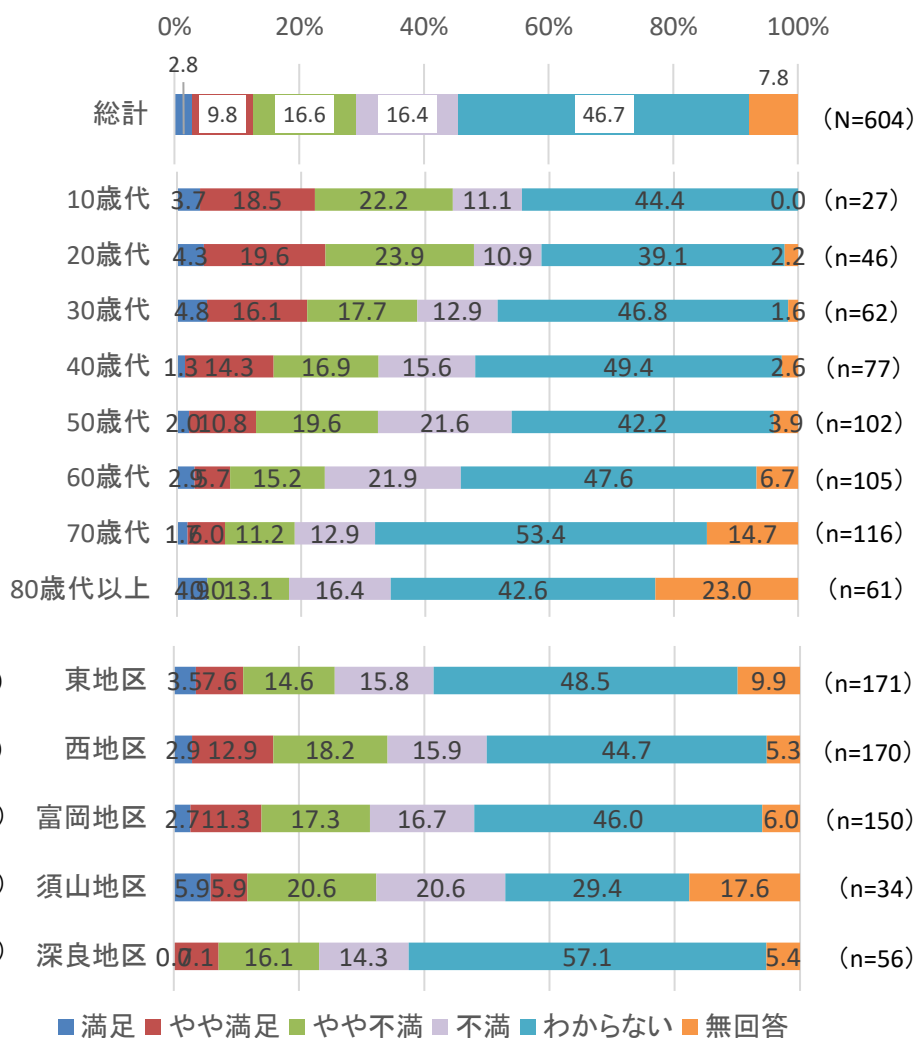
他のバスや鉄道との乗継ぎのし易さ

- 全体で「満足+やや満足」が11.7%、「不満+やや不満」が31.6%。須山で「不満+やや不満」が多い。
- 49.0%は「わからない」と回答。



時刻表・路線図等の運行情報案内

- 全体で「満足+やや満足」が12.6%、「不満+やや不満」が33.0%。須山で「不満+やや不満」が多い。
- 46.7%が「わからない」と回答。



4-5 バスの始発、終発の希望時刻（年代別）

平日

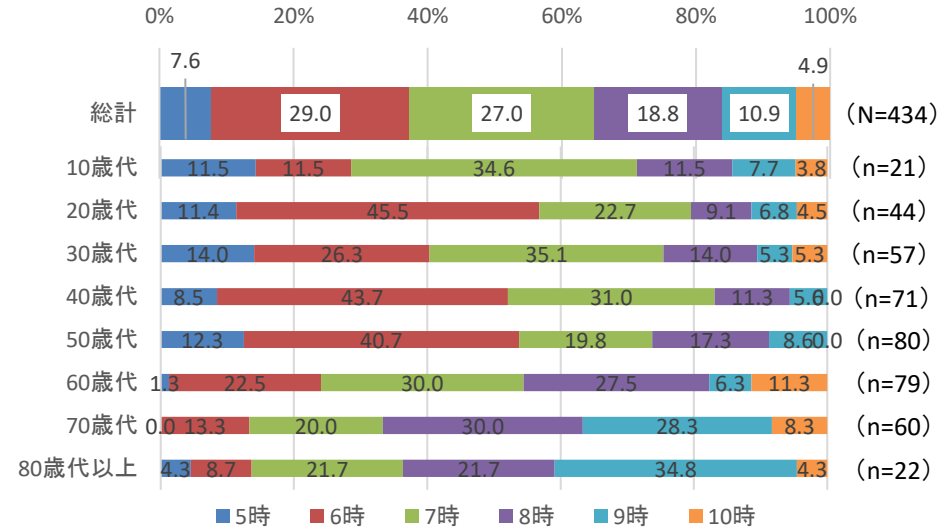
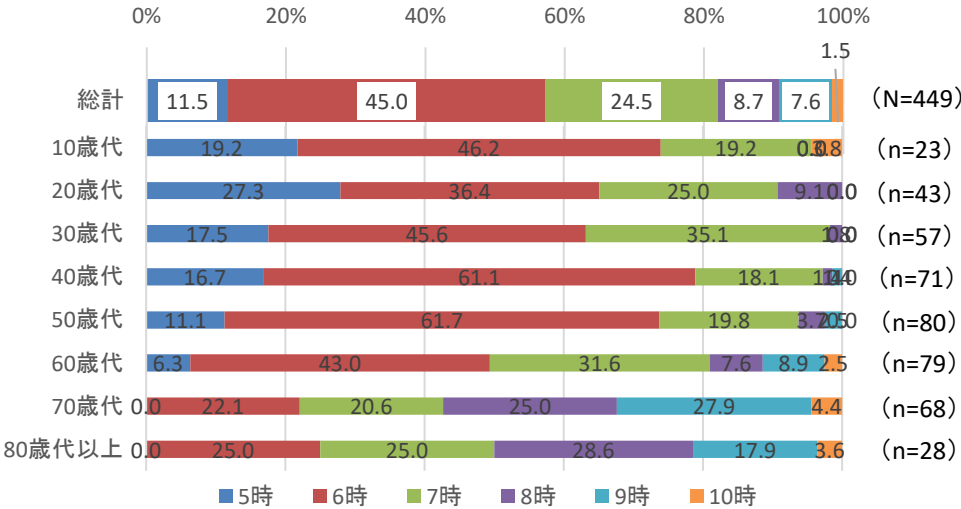
休日

- 始発：10歳代～60歳代は6時の希望が多い
- 終発：20時の希望が多い。30歳代以下は22時以降も多い

- 始発：6時および7時の希望が多い
- 終発：22時の希望が最も多い

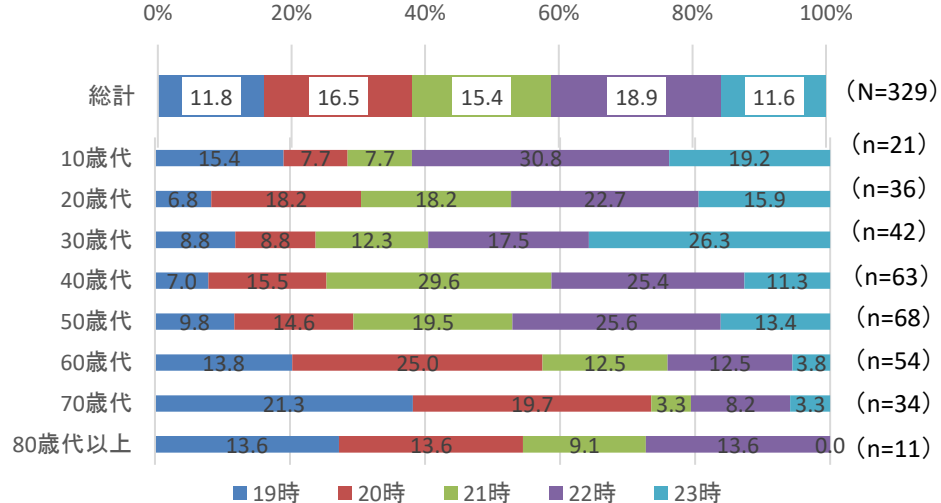
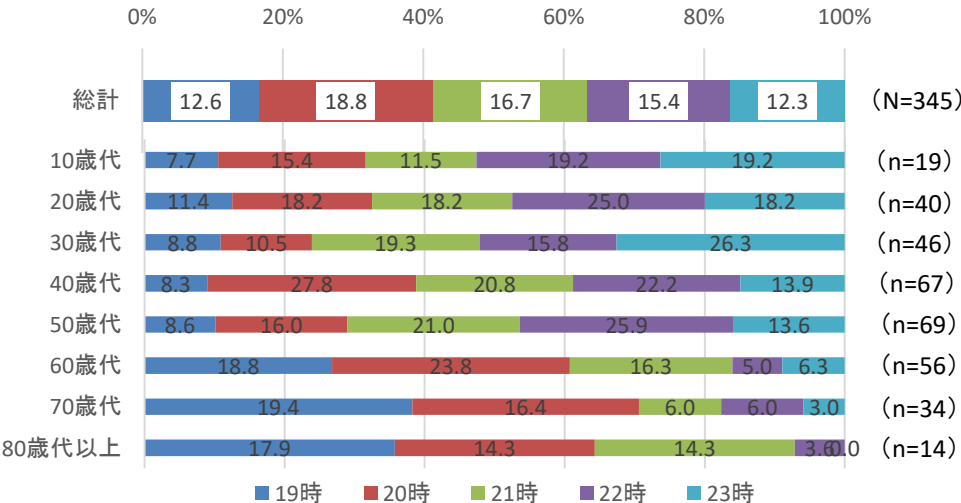
始発希望時刻

始発希望時刻



終発希望時刻

終発希望時刻



4-5 バスの始発、終発の希望時刻 (地区別)

平日

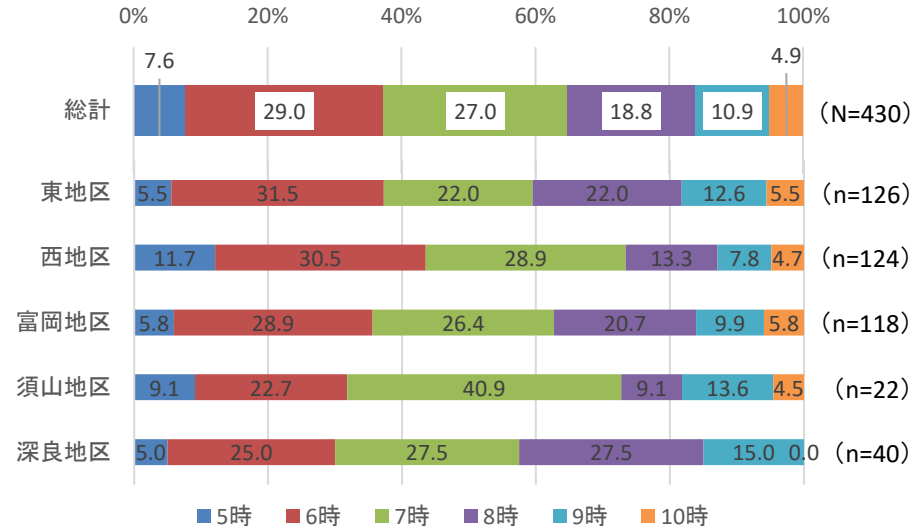
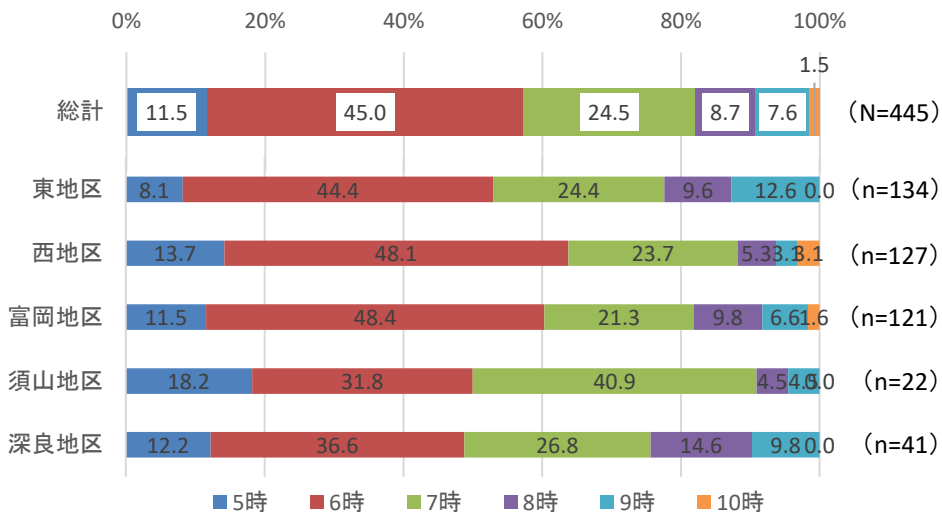
休日

- 始発(最多): 東・西・富岡・深良が6時、須山は7時
- 終発(最多): 東と深良が20時、西が23時、富岡が21時、須山は19時

- 始発(最多): 東・西・富岡が6時、須山が7時、深良は7~8時
- 終発(最多): 東・西・富岡が22時、須山が20時、深良は19時

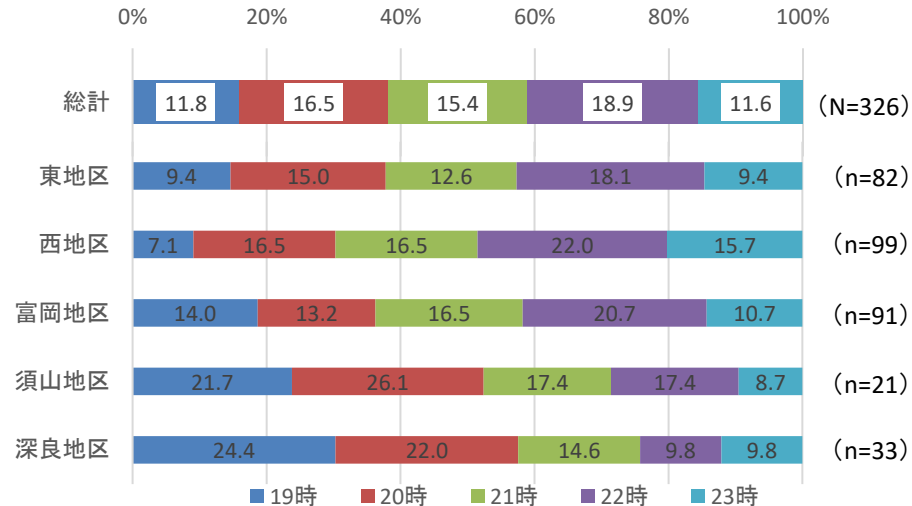
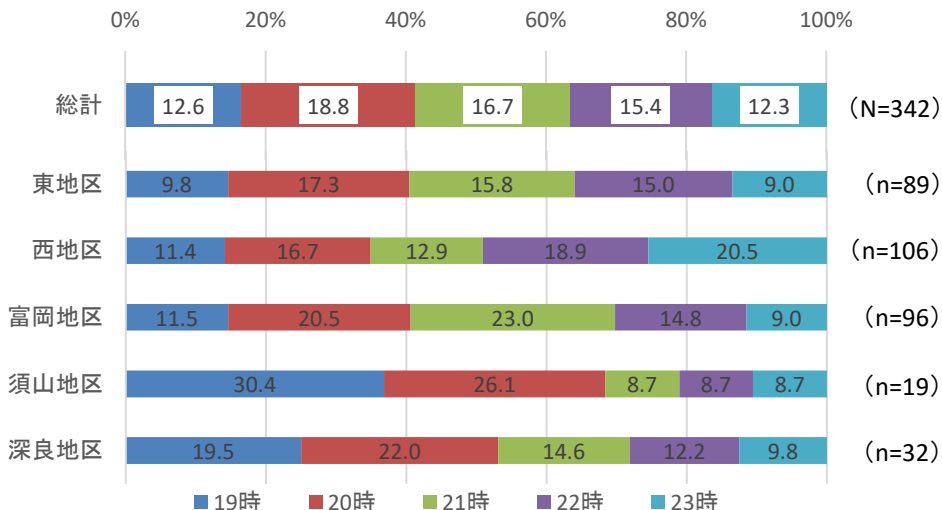
始発希望時刻

始発希望時刻



終発希望時刻

終発希望時刻



4-6 バス利用者プロフィール(週1日以上利用者)

全14人 職業:学生2、会社員・公務員5、専業主婦・主夫2、無職5

利用理由(MA):自動車やバイクを運転できない7、バス停が自宅や目的地の近くにある5、スクールバスがない1、行き先に駐車場がない1など

No.	バス利用頻度	年齢	性別	職業	世帯状況	居住地区	自動車運転免許有無	バス利用理由	移動手段に関するニーズ	自由記入欄コメント
1	週に5日以上	10歳代	男性	学生	親と子(2世代)	東地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから	路線バスの増便、バス停の増加	
2	週に5日以上	20歳代	男性	会社員・公務員	1人暮らし	東地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから	バス路線の見直し、シェアサイクル、無償運送(ボランティア運送)	バスが生活の一部です。よろしくおねがいします。
3	週に5日以上	30歳代	女性	専業主婦・主夫	親と子(2世代)	富岡地区	免許を持っている	スクールバスがないから	スクールバス	下和田・呼子地区から中学校へ通うだけで、定期代6万×3年=18万円かかります。地区の学校への往復だけで72万円、学費は別です。義務教育なので通わせてあげたいですが、お金がかかりすぎるので行けなくなるかもしれません。スクールバスをお願いします。
4	週に5日以上	40歳代	男性	会社員・公務員	親と子(2世代)	富岡地区	免許を持っている	自動車やバイクを運転できないから、バス停が自宅や目的地の近くにあるから	路線バスの増便	コロナ禍の利用状況を見て路線バスを減便するのはおかしいと思う。バスの増便と、新幹線との接続が便利になることを期待します。
5	週に5日以上	50歳代	男性	会社員・公務員	親と子(2世代)	富岡地区	免許を持っている	飲酒を伴うため、行き先に駐車場がないから		
6	週に5日以上	65~69歳		会社員・公務員	夫婦のみ	東地区	免許を持っているが、今は運転していない	バス停が自宅や目的地の近くにあるから、自動車を運転したくないから	バス路線の見直し、路線バスの増便、デマンド型交通(バス・乗合タクシー)	
7	週に3~4日	60~64歳	男性	会社員・公務員	夫婦のみ	西地区	免許を持っている	バス停が自宅や目的地の近くにあるから、通勤のため	バス路線の見直し、路線バスの増便、通勤時間帯7時~8時、17時~19時の増便 1時間に1本では少ない。特に夕方、三島駅から須山行	路線バスの利用は、通勤・通学に利用しているため、循環バス(すそのー等)以外に、通勤・通学の時間帯、須山~三島行き、7時~8時、17時~19時の増便を期待しております。御殿場~三島行きのバスも数便あるが、通勤時20分近く遅れてしまうので、通勤のストレスが高く利用しなくなる。最少でも1時間に2本が必要と考える。 三島駅付近の駐車料金が高額であり、会社の指定は公共の交通機関であり、御殿場線で三島行きも不便であるため、通勤のためのバスの増便が必要と考える。 新幹線との接続のためにも、須山~裾野駅~三島駅までのバスが必要と配慮します。
8	週に3~4日	70~74歳	女性	無職	親と子(2世代)	東地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから	路線バスの増便、路線バスから他のバスや鉄道への乗り継ぎのしやすさ、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)	通勤時間帯の増便
9	週に3~4日	80~84歳	男性	無職	親と子(2世代)		免許を持っていたが、返納した	自動車やバイクを運転できないから、バス停が自宅や目的地の近くにあるから	バス路線の見直し、福祉有償運送、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)	バスで行って帰りは買い物をして重い荷物をもって家まで歩いて帰ってきます。夏の暑さは大変です。帰りバス1時半頃富沢の方に回るバスをお願いします。願いがかなうように。
10	週に3~4日	80~84歳	男性	無職	1人暮らし	須山地区	免許を持っていない	来ない		
11	週に1~2日	20歳代	女性	学生	1人暮らし	富岡地区	免許を持っているが、今は運転していない	自動車やバイクを運転できないから	路線バスの増便、無償運送(ボランティア運送)	
12	週に1~2日	70~74歳	女性	無職	1人暮らし	東地区	免許を持っていない	バス停が自宅や目的地の近くにあるから		
13	週に1~2日	70~74歳	女性	専業主婦・主夫	1人暮らし	東地区	免許を持っているが、今は運転していない	つかれるから		毎週バスを利用していますが、お買い物に習い事等帰りのバスの時間が合わずに、歩いて帰る事が多々あります。夏の暑さちょっときびしいです。午後の時間帯であればと思います。
14	週に1~2日	80~84歳	女性	無職	親と子(2世代)	富岡地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから、運賃が安いから	路線バスの増便、バス停の増加	自宅周辺の公共交通機関機関の増発を切に望みます。

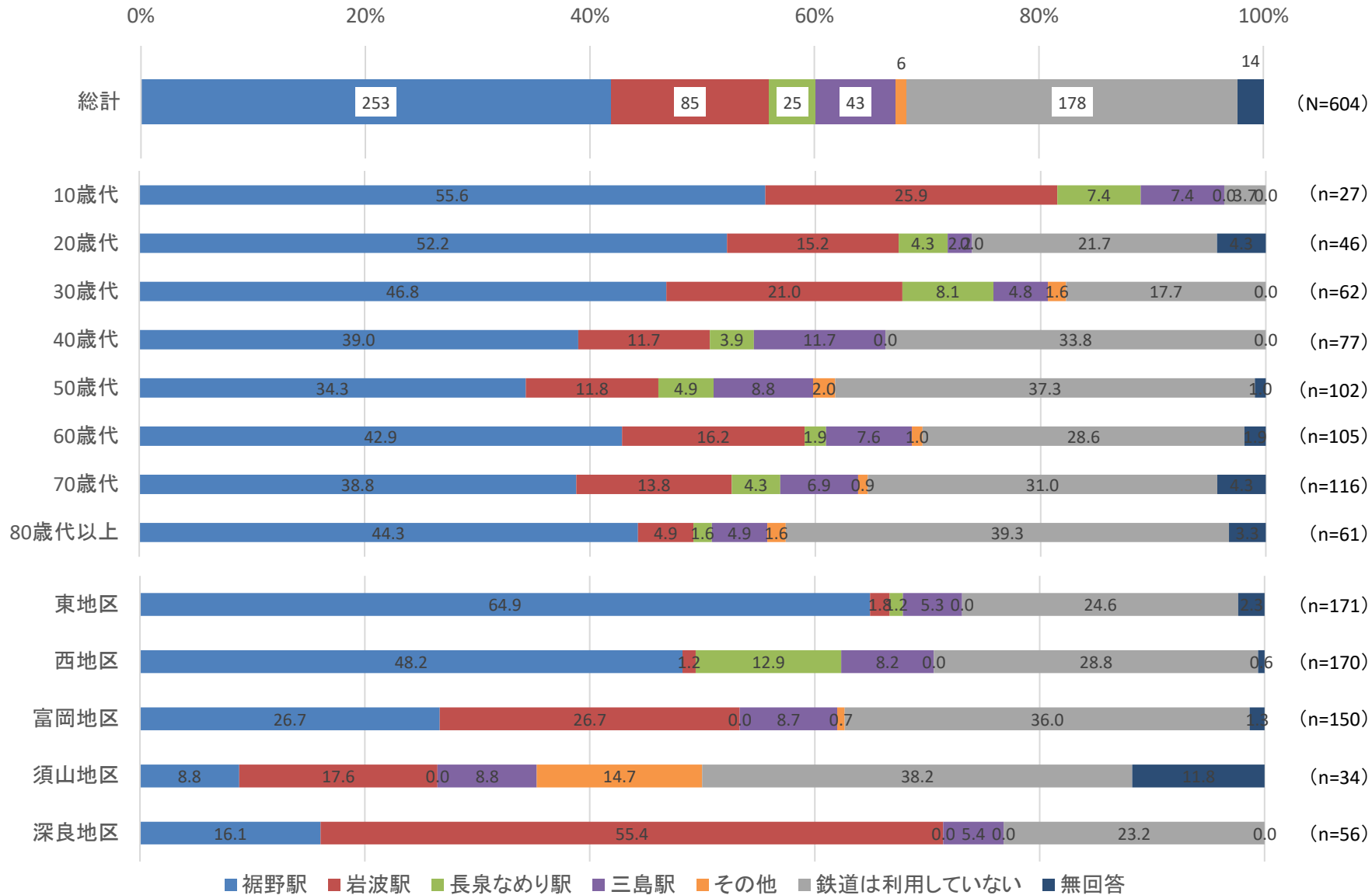
4-6 バス利用者プロフィール(月1日以上・週1日未満利用者)

全12人 職業:学生1、会社員・公務員3、専業主婦・主夫3、無職4、その他1

利用理由(MA):自動車やバイクを運転できないから7、バス停が自宅や目的地の近くにあるから2、運賃が安いから2、飲酒2など

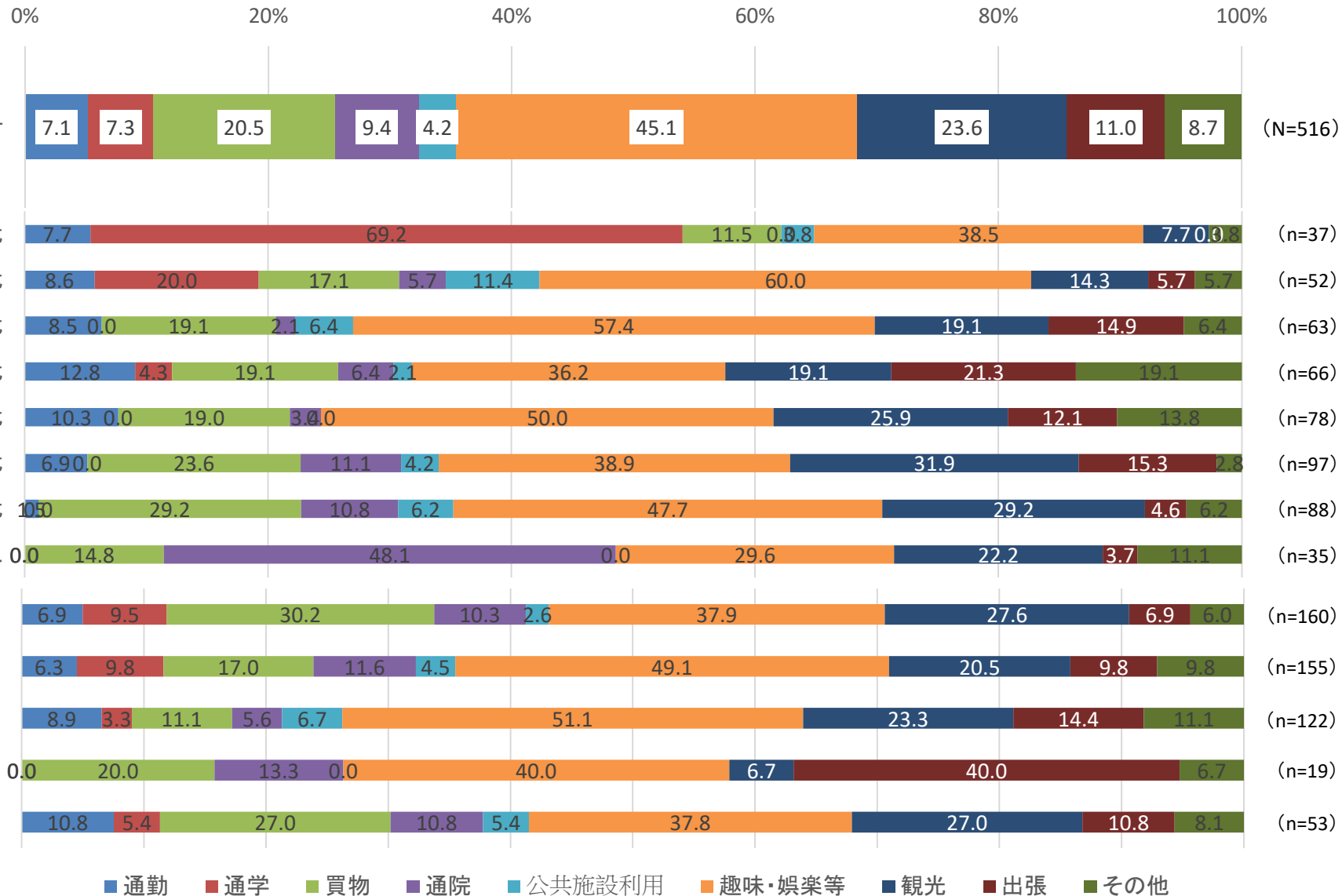
No.	バス利用頻度	年齢	性別	職業	世帯状況	居住地区	自動車運転免許有無	バス利用理由	移動手段に関するニーズ	自由記入欄コメント
1	月に2～3日	40歳代	女性	専業主婦・主夫	親と子(2世代)	東地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから、利用しないと廃止されてしまうから	バス路線の見直し、路線バスの増便、バス停の増加	すその一がなくなり、とても不便になりました。すその一がなくなったことで通えなくなった病院があり、通えるところに転院せざるを得なくなりました。また、名前の響きも車体も可愛らしく、裾野市に引っ越してくる前から乗ることを楽しみにしていました。引っ越してきて数年で廃止になるとは…。本当に残念です。すその一という名前を捨てるのはもったいないなあと思います。いつかまた乗りたいです。(建設的な意見ではなくすみません)
2	月に2～3日	50歳代	男性	会社員・公務員	1人暮らし	西地区	免許を持っている	飲酒を伴うため	バス路線の見直し、路線バスの増便、バス停の増加	お客様目線での運用がされていない気がします
3	月に2～3日	70～74歳	男性	無職	夫婦のみ	富岡地区	免許を持っている	運転不可の時	バス路線の見直し、路線バスの増便、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)	1. 千福が丘は特に公共交通の便が悪すぎて、利用する事が不可能であり、自分で車を使ってしまう。 2. 公共交通の路線、便数等を見直さないととても利用する気にならない。 3. 地域によっては、もっと小型車にすれば良いものを2～3人の乗客を大型バスで運行している。
4	月に2～3日	70～74歳	女性	その他	1人暮らし	西地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから、運賃が安いから	乗合タクシー(定時定路線型)、デマンド型交通(バス・乗合タクシー)、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)	
5	月に2～3日	90歳以上	女性	無職	親と子(2世)	西地区	免許を持っていたが、返納した	自動車やバイクを運転できないから	バス路線の見直し	目が悪いのでアンケートはできないのでやりたくないです。
6	月に1日	10歳代	女性	学生	その他	富岡地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから、寮の人が送迎できないときがあるから	バス路線の見直し、路線バスの増便	公共交通を快適に使わせていただきありがとうございます。これからもっとより良いものになっていくことを祈っております。
7	月に1日	50歳代	男性	会社員・公務員	親と子(2世)	東地区	免許を持っている	飲酒を伴うため		タクシーの運賃が高すぎる。茶畑から沼津まで5,000円とかありえない。御殿場線に裾野市内であと2駅くらい設けるべき。
8	月に1日	50歳代	女性	会社員・公務員	1人暮らし	西地区	免許を持っている	バス停が自宅や目的地の近くにあるから	路線バスの増便、食料品等の移動販売、バス停の増加	長泉清水町循環のように他の自治体と連携した路線バスは安価で遠方に行けるのでありがたいと思います。ぜひご検討ください。
9	月に1日	60～64歳	女性	専業主婦・主夫	夫婦のみ	富岡地区	免許を持っているが、今は運転していない	自動車やバイクを運転できないから、運賃が安いから	路線バスの増便、路線バスから他のバスや鉄道への乗り継ぎのしやすさ、デマンド型交通(バス・乗合タクシー)	千福が丘は陸の孤島感が強いです。高齢化傾向のなか、将来が非常に不安です。買い物や診察などの用事をすませ、2～3時間で往復できる交通機関があるとありがたいです。
10	月に1日	65～69歳	女性	専業主婦・主夫	1人暮らし	富岡地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから	無償運送(ボランティア運送)、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)、食料品等の移動販売	先日、初めて市内循環バスを利用させて頂きましたが、私にとって待ち時間も含めて良かったです。
11	月に1日	70～74歳	女性	無職		西地区	免許を持っていたが、返納した	バス停が自宅や目的地の近くにあるから	路線バスから他のバスや鉄道への乗り継ぎのしやすさ、乗合タクシー(定時定路線型)、高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大(年間2,000円から増額)	
12	月に1日	80～84歳	女性	無職	親と子(2世代)	東地区	免許を持っていない	自動車やバイクを運転できないから		

- 東・西は裾野駅が多数、富岡は裾野駅と岩波駅が同数、須山・深良は岩波駅が最多。
- 40歳代以上は約3~4割の人が「鉄道は利用していない」と回答



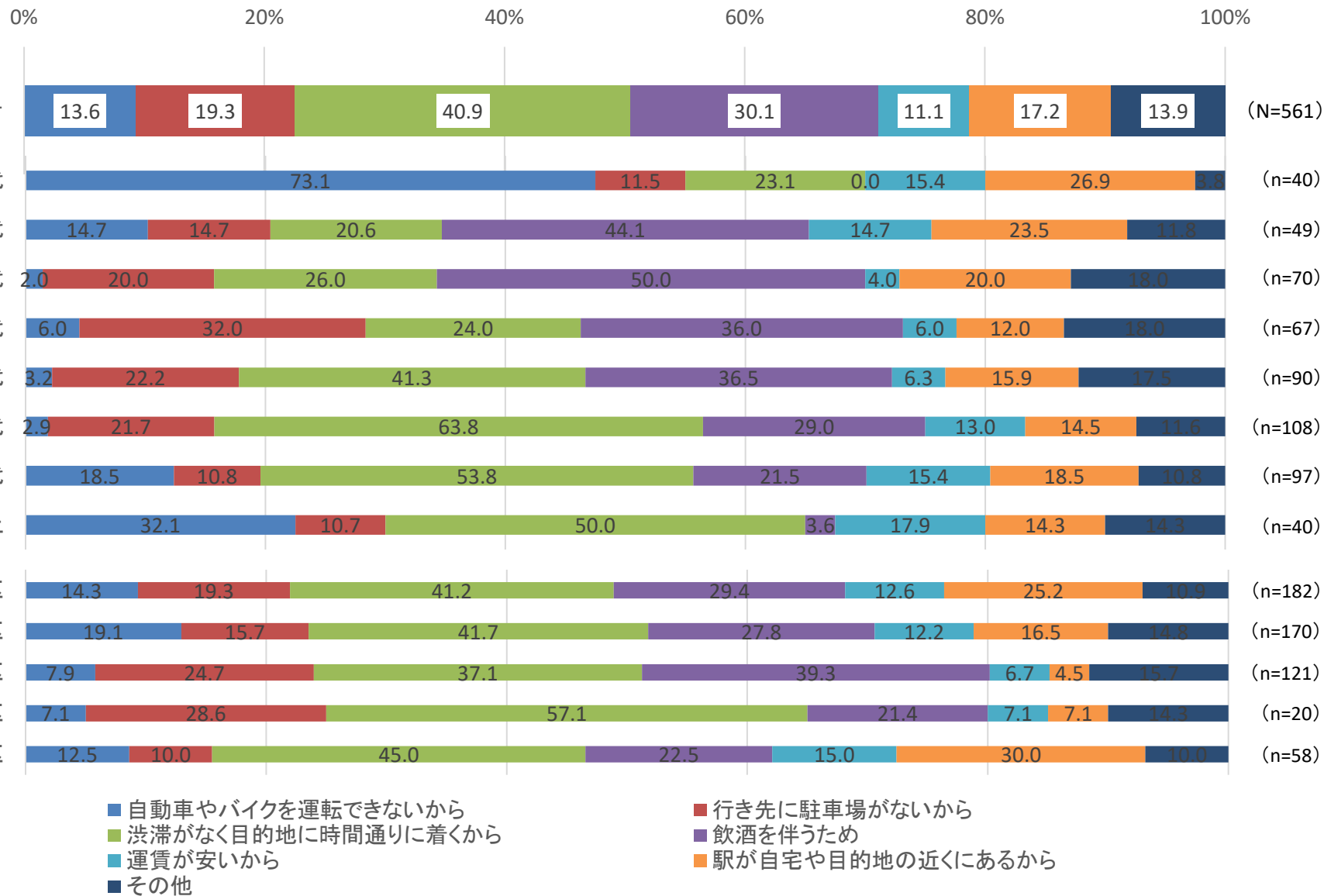
5-2 鉄道 利用目的 (複数回答)

- 20歳代~70歳代で「趣味・娯楽等」が最多。80歳代以上は「通院」が最多。10歳代は「通学」が最も多い。
- 地区別では全地区で「趣味・娯楽等」が最多であるが、東・深良では「買物」や「観光」、須山では「出張」も多い。



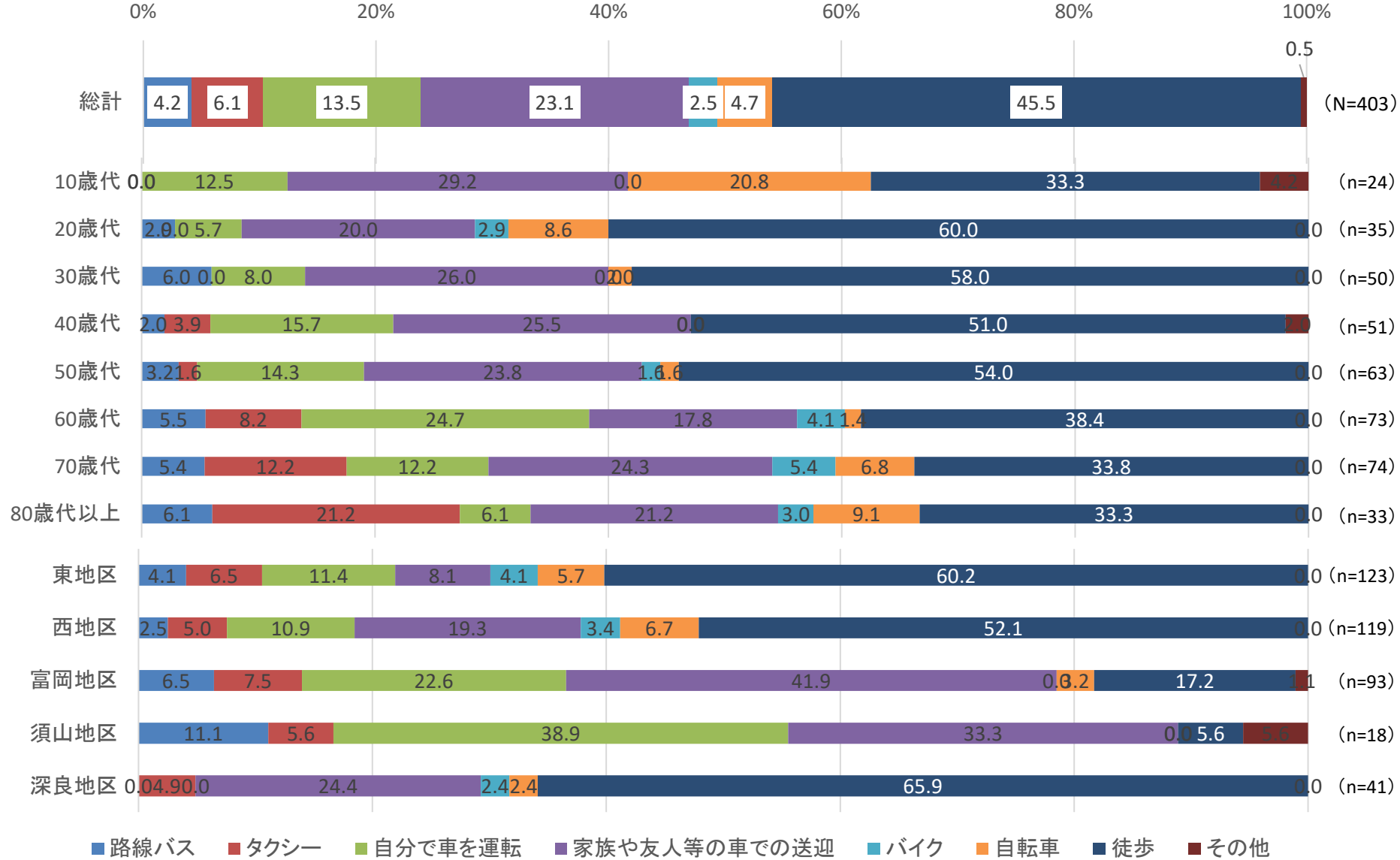
5-3 鉄道 利用理由(複数回答)

- 10歳代は「自動車やバイクを運転できないから」が最多。20歳代～40歳代は「飲酒」、50歳代～80歳代以上は「渋滞がなく目的地に時間通り着くから」が最多。
- 地区別では、東・西・須山・深良が「渋滞がなく目的地に時間通り着くから」が最多。富岡は「飲酒」が最多。



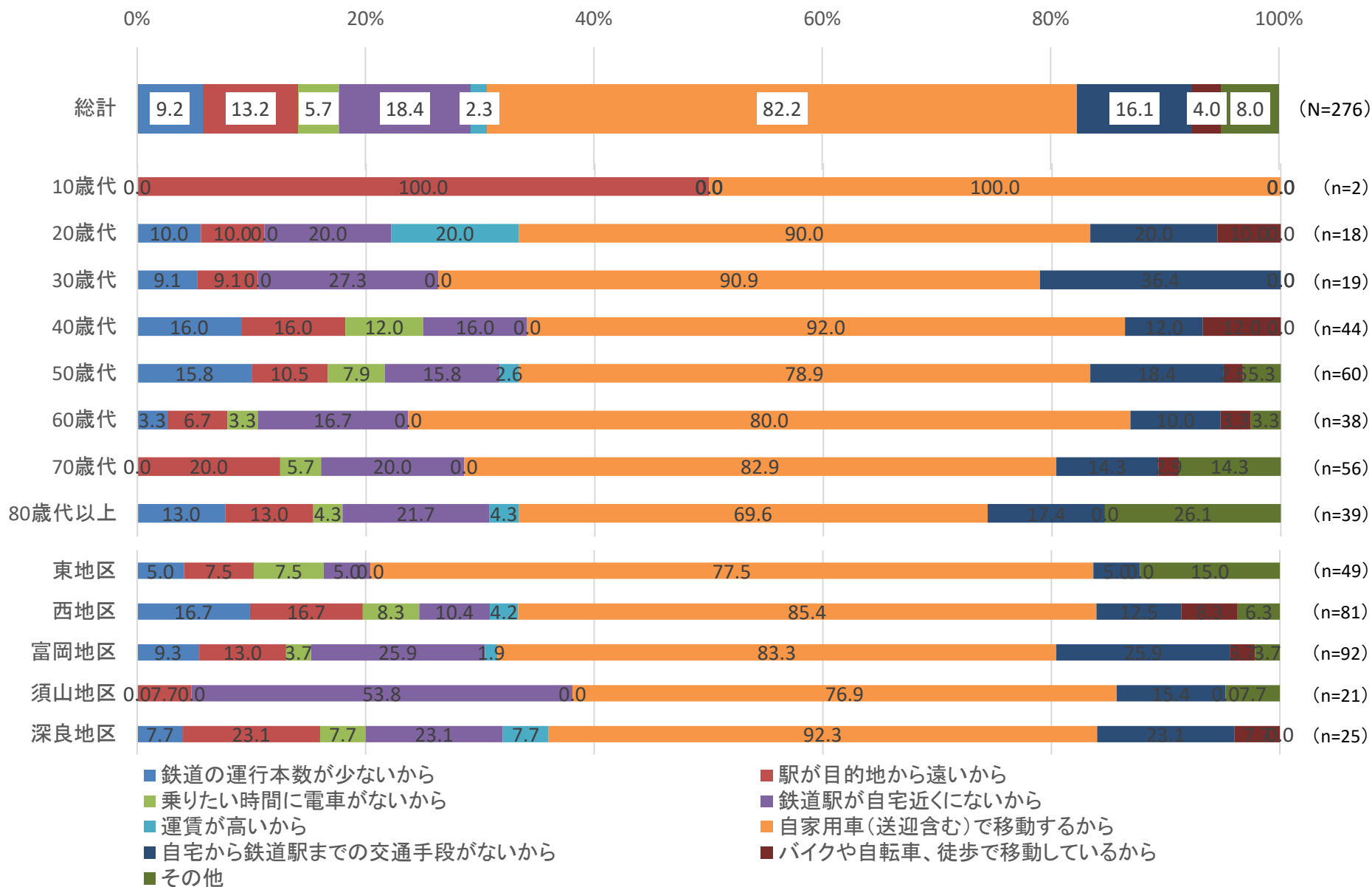
5-4 鉄道駅までの交通手段

- 全年代で「徒歩」が最多。10歳代~50歳代と70歳代では「家族や友人等の車での送迎」、60歳代では「自分で車を運転」、80歳代以上では「タクシー」「家族や友人等の車での送迎」が「徒歩」に次いで多い。
- 地区別では、東・西・深良で「徒歩」が最多。富岡は「家族や友人等の車での送迎」、須山では「自分で車を運転」が最多。

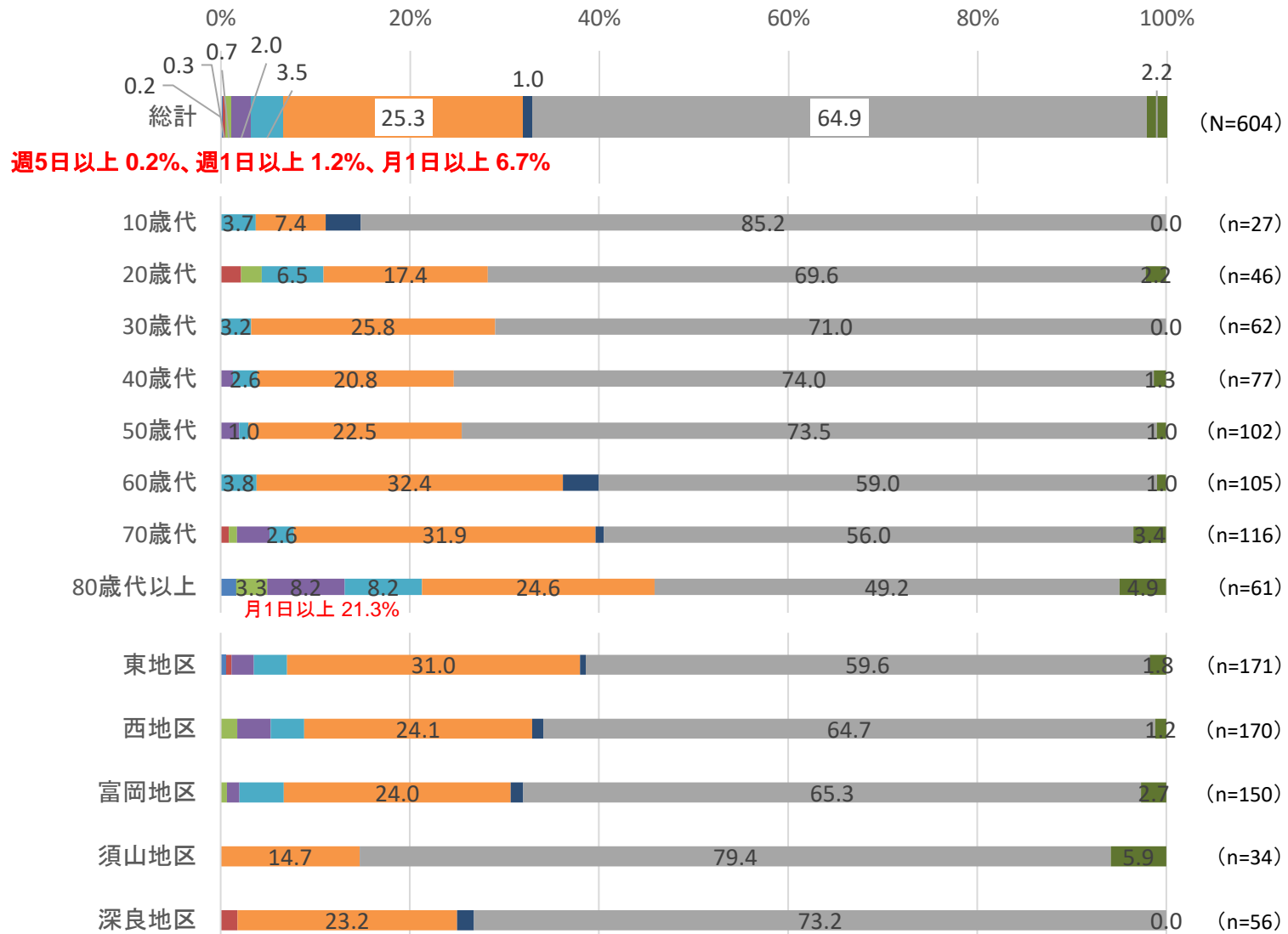


5-5 鉄道 利用しない理由 (複数回答)

● 全年代・地区で「自家用車(送迎含む)で移動するから」が最多。須山では「鉄道駅が自宅近くにないから」も多い。



- 全体では週5日以上が 0.2%、週1日以上が1.2%、月1日以上が6.7%。利用しないが64.9%。
- 80歳代以上は月1日以上が21.3%あり、他の年代よりも多い。地区別では須山、深良の利用頻度が他に比べて低い。



■ 週に5日以上 ■ 週に3~4日 ■ 週に1~2日 ■ 月に2~3日 ■ 月に1日 ■ 年に数日 ■ その他 ■ タクシーは利用していない ■ 無回答

6-2 タクシー 利用理由/利用しない理由 (複数回答)

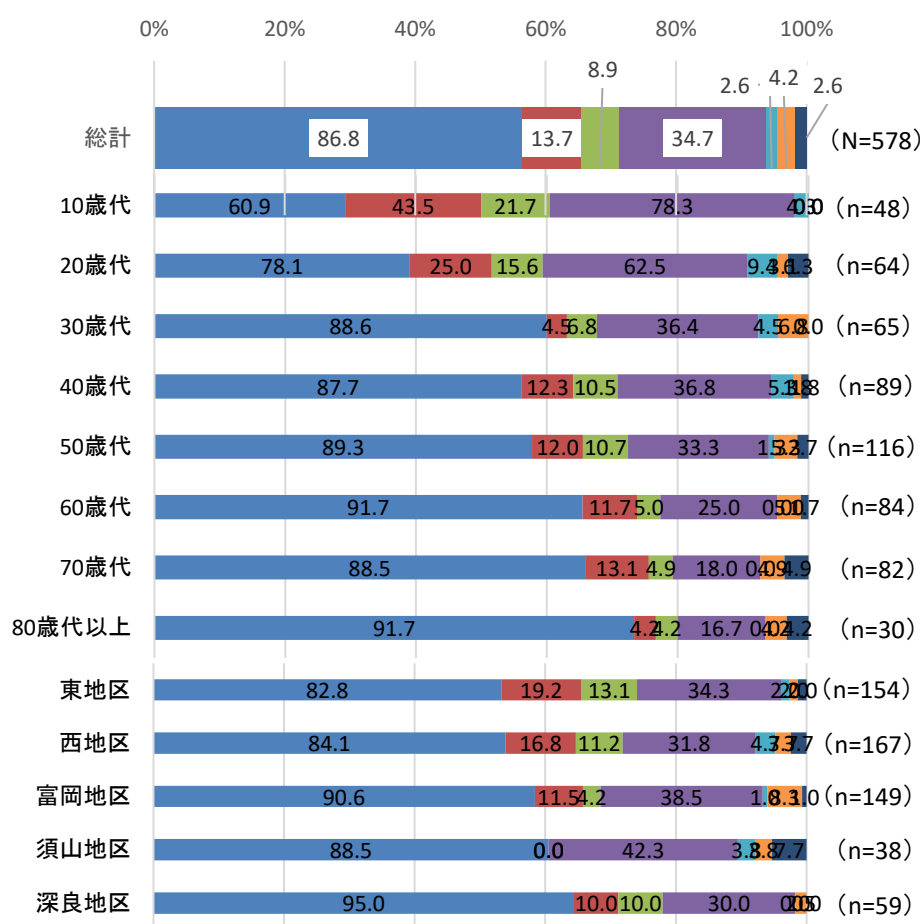
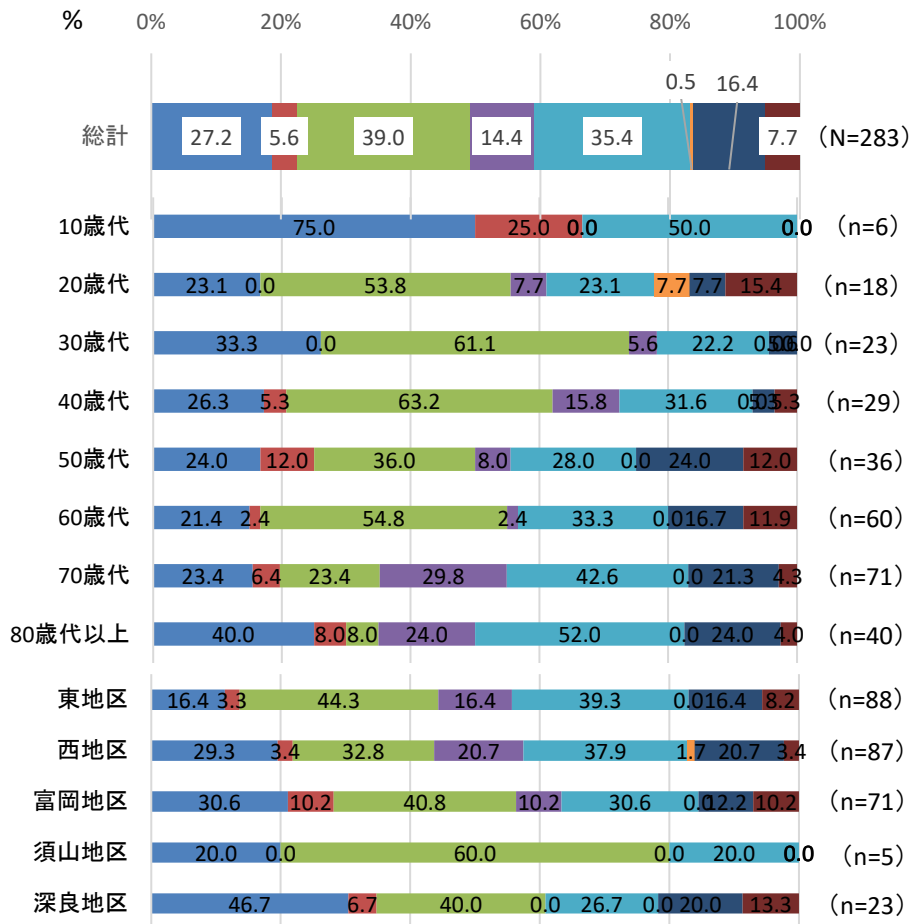
利用理由

利用しない理由

(N=380)

- 20歳代から60歳代までで「飲酒を伴うため」が最多。70歳代以上は「目的地へ直接行けるから」が最多。10歳代は「他に移動手段がないから」が最多の状況。

- 20歳代以上で「自家用車(送迎含む)で移動するから」が最多。次いで「運賃が高いから」が多い状況。10歳代は「運賃が高いから」が最多。

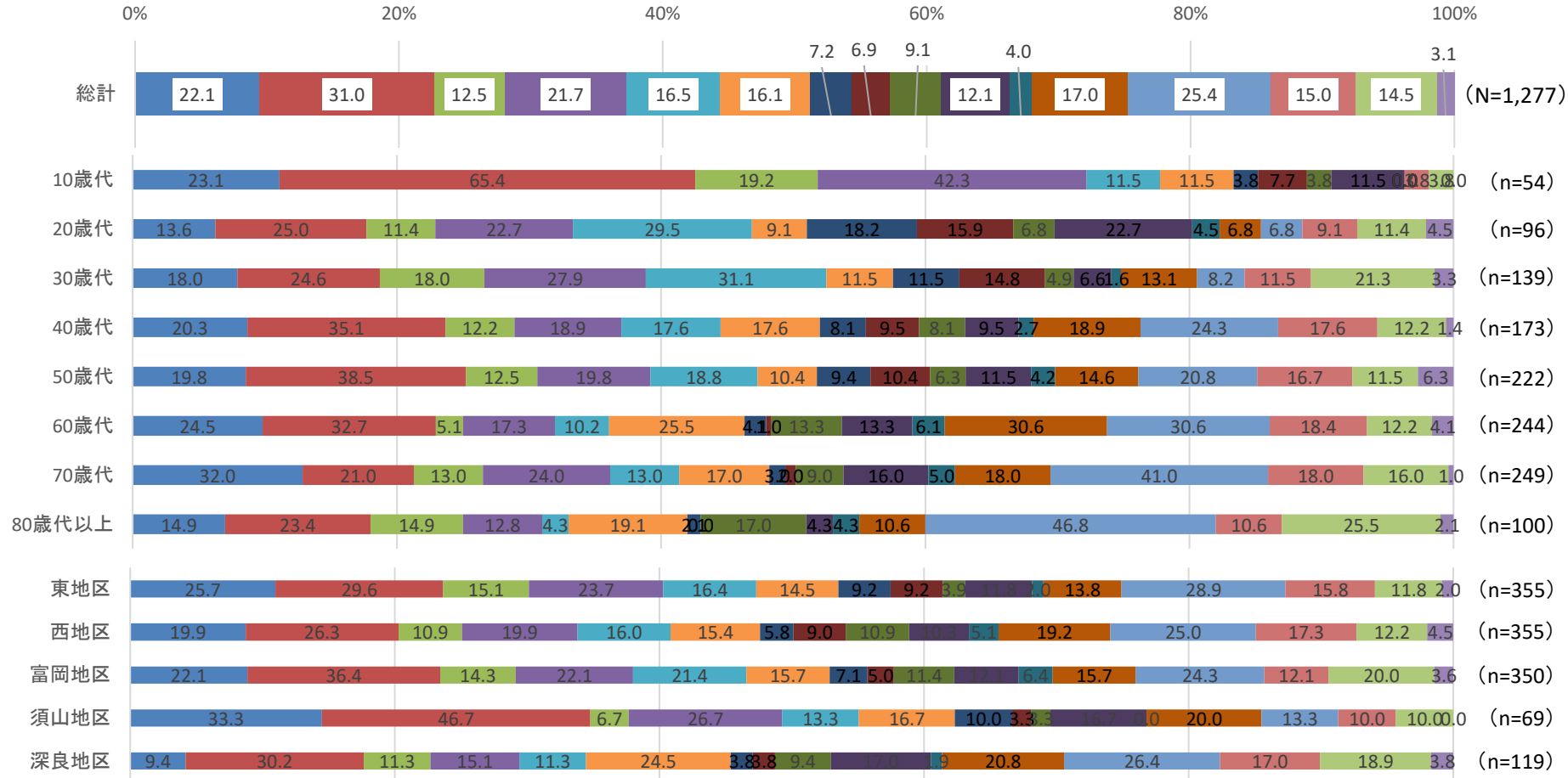


- 他に移動手段がないから
- 飲酒を伴うため
- 目的地へ直接行けるから
- 荷物がある時に便利だから
- 行き先に駐車場がないから
- 電話での呼び出し等で利用がしやすいから
- 運賃が安いから
- その他

- 自家用車(送迎含む)で移動するから
- バイクや自転車、徒歩で移動するから
- 路線バスや鉄道を利用するから
- 運賃が高いから
- 市内のタクシー会社を知らない(連絡先が分からない)から
- 飲酒を伴う場合、行きは自家用車、帰りは運転代行を利用するから
- その他

7 移動手段に関するニーズ(複数回答)

- 10歳代・40歳代～60歳代は「路線バスの増便」が最多。20歳代・30歳代は「自動運転」、70歳代・80歳代以上は「高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大」が最多。
- 地区別では、全地区で「路線バスの増便」が最多。東・西・富岡・深良では「高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大」、須山地区では「バス路線の見直し」が次いで多い。



■ バス路線の見直し
■ 路線バスの増便
■ バス停の増加
■ 路線バスから他のバスや鉄道への乗り継ぎのしやすさ
■ 自動運転
■ 乗合タクシー(定時定路線型)
■ カーシェア
■ シェアサイクル
■ 福祉有償運送
■ 無償運送(ボランティア運送)
■ 自家用有償旅客運送
■ 高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大
■ 高齢者バス・タクシー利用助成券の対象年齢拡大
■ デマンド型交通(バス・乗合タクシー)
■ 食料品等の移動販売
■ その他